

支 出 伝 票

会 派 名	市民777		代表者		経理 責任者	
経 費	1 調査研究費 6 会議費 2 研修費 7 資料作成費 3 広報費 8 資料購入費 4 広聴費 9 人件費 5 要請・陳情活動費 10 事務所費					
内 容	シニア相談室 希望の根、に不都合を具実せし一受講					
金 額	¥ 21,540-					
支 出 先	希望の根、に事務局 他					
支払年月日	令和7年 1月25日					
摘 要						
備 考	R6-53 都内					
支払番号	38		金銭出納簿記入済み チェック		✓	

(留意点)

①支払番号と明細番号は一致する。

②領収書は、領収書添付用紙に添付する。(裏面に貼らない。)

【内部資料】

2025年1月31日

研修「シニア相談室・希望の根っこ・第二次トランプ政権の講演会受講」費用一覧(2025.01.25-26)

No.	項目	店名	政活費	領収書	渡部	梶	深田	大草	佐藤	備考
1	25往・電車代	JR東海	200	×	○					片浜駅→三島駅(200円)
2	25往・新幹線代	ABCチケット沼津店イーラ北自販	3,820	○	○					三島駅⇒東京都区内(3,820円)*錦糸町駅
3	25往・電車代	東京メトロ	260	×	○					錦糸町駅→渋谷駅(260円)
4	25往・電車代	東急線	180	×	○					渋谷駅→三軒茶屋駅(180円)
5	25往・電車代	東急世田谷線	160	×	○					三軒茶屋駅→宮の坂駅(160円)
6	25受講料	希望の根っこ事務局	5,000	○	○					
7	25復・電車代	小田急線	170	×	○					経堂駅→下北沢駅(170円)
8	25宿泊代	サウナ&カプセル ミナミ下北沢	5,400	○	○					
9	26往・電車代	小田急線	140	×	○					下北沢駅→代々木上原駅(140円)
10	26往・電車代	東京メトロ	210	×	○					代々木上原駅→築地駅(210円)
11	27受講料	超管理社会という不都合な真実	1,800	○	○					1,800円×1講座分
12	26復・電車代	東京メトロ	180	×	○					新富町駅→有楽町駅(180円)
13	26復・新幹線代	ABCチケット沼津店イーラ北自販	3,820	○	○					東京都区内⇒三島駅(3,820円)*有楽町駅
14	26復・電車代	JR東海	200	×	○					三島駅→片浜駅(200円)
			21,540							

7,640 (回数券代)

領収書添付用紙

支払番号

38-1

領 収 書

2025年01月10日 17時39分

市民クラブ
渡部一二実様

ご利用ありがとうございました。

金額 7,840 円

上記金額正に領収致しました。
但し、チケット代として

ABCチケット沼津店イーラ北島販
沼津市大手町1-1-6イーラde1F
Tel:055-984-1866
登録番号:T8080101006055

2025 (令和7) 年 1 月 25 日

領収書

¥ 5,000

No. 26-98-250125-01

市民クラブ
渡部一二実 様

但 2025 年 1 月 25 日【講演：「伝えられる嘘、伝えられない危機」覚悟の時代 1 月会】の参加・配付資料代として
上記正に領収いたしました。

希望の根っこ事務局

T 154-0017

東京都世田谷区世田谷 3-24-15 第一師岡ビル 503

電話

(留意点)

- ①領収書は重ねて貼らないこと
②枠内に貼付けできない場合は、領収書添付用紙を必要枚使用する。(裏面に貼らない。)

領収書添付用紙

支払番号

38-2

領 収 書

発行 No.2511206615

表示日:2025年1月30日

下記、宿泊施設を代理して正に領収いたしました。

宛名 市民クラブ 渡部一二実 様

10%対象

金額 ￥5,400- (税込・サ込) 内 消費税額 ￥490

※但し、宿泊代金として(クレジットカード決済)

予約番号 0ALCECF4

ご利用施設 サウナ&カプセル ミナミ下北沢
[REDACTED]

宿泊日 2025年1月25日より 1泊

決済日 2025年1月13日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。
※発行後に予約変更、キャンセルされた場合、本領収書は無効になります。



株式会社リクルート

〒100-6540

東京都千代田区丸の内1-9-2グラントウキョウサウスタワ

登録番号:T5010001149426

(留意点)

①領収書は重ねて貼らないこと

②枠内に貼付けできない場合は、領収書添付用紙を必要枚使用する。(裏面に貼らない。)

watanabe kazufumi

差出人: こくちーずプロ <noreply@kokuchpro.com>
送信日時: 2025年1月8日水曜日 21:10
宛先: [REDACTED]
件名: 【こくちーずプロ】注文が完了しました



渡部一二実様

下記のご注文のお支払いを受けいたしました。

注文番号	B12250100089646
イベント名	第二次トランプ政権
ご注文内容	チケット KCPT-ED3095147-5131037
お支払い方法	クレジットカード
お支払い金額 (税込)	¥1,800
受付日時	2025年1月8日(水) 21:09

※クレジットカードの明細には、「こくちーず」と表記されます。

支 払 証 明 書

金 1, 7 0 0 円

上記金額を支払ったことを証明いたします。

令和7年 1月 31日

会 派 名 市 民 ク ラ ブ

代 表 者 深 田 昇

(内 訳)

令和7年 1月 25日 ~ 26日 : 旅費

片浜駅---三島駅 (JR 東海) : 400 円 (200 円×往復)

錦糸町駅---渋谷駅 (東京メトロ) : 260 円 (260 円×片道)

渋谷駅---三軒茶屋駅---宮の坂駅 (東急線) : 340 円 (340 円×片道)

経堂駅---下北沢駅 (小田急線) : 170 円 (170 円×片道)

下北沢駅---代々木上原駅---築地駅 (小田急線・東京メトロ) : 350 円 (350 円×片道)

新富町駅---有楽町駅 (東京メトロ) : 180 円 (180 円×片道)

(事 由)

領収書を取得し得なかった。

債権者住所氏名

東海旅客鉄道(株)、東京地下鉄(株)、東急(株)、小田急電鉄(株)

支 出 伝 票

会 派 名	市民クラブ	代表者		経理 責任者	
経 費	1 調査研究費 6 会議費 2 研修費 7 資料作成費 3 広報費 8 資料購入費 4 広聴費 9 人件費 5 要請・陳情活動費 10 事務所費				
内 容	地方議員研究会セミナー				
金 額	¥38,938				
支 出 先	JR東海他				
支払年月日	令和 7 年 / 月 27 日				
摘 要					
備 考	R6-50 都内				
支払番号	39	金銭出納簿記入済み チェック		✓	

(留意点)

①支払番号と明細番号は一致する。

②領収書は、領収書添付用紙に添付する。(裏面に貼らない。)

交通費等支出計算書

1 総経費 38,938 円

2 内訳

(1) 交通費 8,938 円

	(利用機関)	(利用区間)	(支払金額)	(人数)
(運賃等1)	JR	沼津駅 — 三島駅	190 円	人)
(運賃等2)	JR(新幹線)	三島駅 — 東京駅	4,070 円	人)
(運賃等3)	地下鉄	東京駅 — 西新宿駅	209 円	人)
(運賃等4)	地下鉄	西新宿駅 — 東京駅	209 円	人)
(運賃等5)	JR(新幹線)	東京駅 — 三島駅	4,070 円	人)
(運賃等6)	JR	三島駅 — 沼津駅	190 円	人)

	(行き先)	(支払金額)
(ガソリン代1)		0 円)
(ガソリン代2)		0 円)
(その他1)		円)
(その他2)		円)
(その他3)		円)
(その他4)		円)
(その他5)		円)

(2) 宿泊費 0 円

	(ホテル・旅館名)	(1泊宿泊代)	(泊数)	(人数)	(支払金額)
(宿泊費1)		円 × 泊	× 人	=	円)
(宿泊費2)		円 × 泊	× 人	=	円)
(宿泊費3)		円 × 泊	× 人	=	円)
(その他1)					円)
(その他2)					円)

(3) 付随する経費 30,000 円

	(食事場所)	(支払金額)	(人数)
(昼食代1)		円	人)
(昼食代2)		円	人)
(昼食代3)		円	人)
(参加費・資料代)	(支払先) 地方議員研究会 /	(支払金額)	30,000 円)
(その他1)			円)
(その他2)			円)
(その他3)			円)

領収書添付用紙

支払番号

39-1

領 収 証

2025 年 1 月 27 日

沼津市議会 市民クラブ 大草満 様

★

¥30,000

但 1/27 10時～ 住民満足度爆上がりの質問の仕方『可視化と不安解消』
1/27 14時～ 人口減少対策の質問の仕方
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2

大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678

(留意点)

- ①領収書は重ねて貼らないこと
- ②枠内に貼付けできない場合は、領収書添付用紙を必要枚使用する。(裏面に貼らない。)

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

沼津市民クラブ

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 2030

金額計
TOTAL AMOUNT

¥4,070 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2025年1月26日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2025年1月27日

取扱カード会社
CARD COMPANY

クレジットカード番号
CARD NUMBER

列車名・券種
利用区間

スマート自由席
三島
FROM

⇄ 東京
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569



領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

沼津市民クラブ

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 2031

金額計
TOTAL AMOUNT

¥4,070 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2025年1月26日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2025年1月27日

取扱カード会社
CARD COMPANY



クレジットカード番号
CARD NUMBER



列車名・券種
利用区間

スマート自由席
東京
FROM

三島
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569



支 払 い 証 明 書

金 798 円

上記金額を支払ったことを証明いたします。

令和7年/月27日

会 派 名 市民クラブ

代 表 者 深田 昇

(内 訳)

地下鉄	東京駅～西新宿駅	209×2	418円
JR	沼津駅～三島駅	190×2	380円
合 計			798円

(事 由)

領収書発行がかなわなかったため。

債権者住所氏名

東京メトロ JR 東海

支 出 伝 票

会 派 名	市民クラブ	代表者		経理 責任者	
経 費	1 調査研究費 6 会議費 2 研修費 7 資料作成費 3 広報費 8 資料購入費 4 広聴費 9 人件費 5 要請・陳情活動費 10 事務所費				
内 容	第25期自治政策特別講座 明るい未来の予算審議へ				
金 額	¥28,940				
支 出 先	JR東海他				
支払年月日	令和 7 年 / 月 28 日				
摘 要					
備 考	R6-51 都内				
支払番号	40	金銭出納簿記入済み チェック		✓	

(留意点)

- ①支払番号と明細番号は一致する。
②領収書は、領収書添付用紙に添付する。(裏面に貼らない。)

交通費等支出計算書

1 総経費 28,940 円

2 内訳

(1) 交通費 8,940 円

	(利用機関)	(利用区間)	(支払金額)	(人数)
(運賃等1)	JR	沼津駅 — 三島駅	190 円	1 人)
(運賃等2)	JR (新幹線)	三島駅 — 品川駅	4,070 円	1 人)
(運賃等3)	JR	品川駅 — 新大久保駅	210 円	1 人)
(運賃等4)	JR	新大久保駅 品川駅	210 円	1 人)
(運賃等5)	JR (新幹線)	品川駅 三島駅	4,070 円	1 人)
(運賃等6)	JR	三島駅 沼津駅	190 円	1 人)
(運賃等7)			円	人)
(運賃等8)			円	人)

	(行き先)	(支払金額)
(ガソリン代1)		0 円)
(ガソリン代2)		0 円)
(その他1)		円)
(その他2)		円)
(その他3)		円)
(その他4)		円)
(その他5)		円)

(2) 宿泊費 0 円

	(ホテル・旅館名)	(1 泊宿泊代)	(泊数)	(人数)	(支払金額)
(宿泊費1)		円 ×	泊 ×	人 =	円)
(宿泊費2)		円 ×	泊 ×	人 =	円)
(宿泊費3)		円 ×	泊 ×	人 =	円)
(その他1)					円)
(その他2)					円)

(3) 付随する経費 20,000 円

	(食事場所)	(支払金額)	(人数)
(昼食代1)		円	人)
(昼食代2)		円	人)
(昼食代3)		円	人)
(参加費・資料代)	(支払先) 自治体議会政策学会 /	(支払金額)	20,000 円)
(その他1)			円)
(その他2)			円)
(その他3)			円)

領収書添付用紙

支払番号

40-1

No.12829778

領収証

発行日 2025年1月28日

沼津市民クラブ 大草 満 様

¥20,000—

但し、第25期自治政策特別講座 受講料として
上記正に領収いたしました。

自治体議会政策学会

会長 住沢 博紀

T112-0013

東京都文京区音羽1-5-8 イマジン第2オフィス

TEL 03-5227-1827 FAX 03-5227-1828

(留意点)

- ①領収書は重ねて貼らないこと
- ②枠内に貼付けできない場合は、領収書添付用紙を必要枚使用する。(裏面に貼らない。)

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

沼津市民クラブ

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 2032

金額計
TOTAL AMOUNT

¥4,070 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2025年1月28日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2025年1月28日

取扱カード会社
CARD COMPANY

クレジットカード番号
CARD NUMBER

列車名・券種
利用区間

スマート自由席
三島
FROM

東京
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569



領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

沼津市民クラブ

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 2033

金額計
TOTAL AMOUNT ￥4,070 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL 乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE 2025年1月28日

乗車日
DATE OF DEPARTURE 2025年1月28日

取扱カード会社
CARD COMPANY

クレジットカード番号
CARD NUMBER

列車名・券種
利用区間 スマート自由席
東京 三島
FROM TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569



支 払 い 証 明 書

金 8 0 0 円

上記金額を支払ったことを証明いたします。

令和7年 / 月28日

会 派 名 市民クラブ
代 表 者 深田 昇

(内 訳)

地下鉄	品川駅～新大久保駅	210×2	420 円
JR	沼津駅～三島駅	190×2	380 円
合 計			800 円

(事 由)

領収書発行がかなわなかったため。

債権者住所氏名

JR 東海 JR 山手線

支 出 伝 票

会 派 名	市民クラブ	代表者		経理 責任者	
経 費	1 調査研究費 6 会議費 ②研修費 7 資料作成費 3 広報費 8 資料購入費 4 広聴費 9 人件費 5 要請・陳情活動費 10 事務所費				
内 容	病院事業会計の質問と極意のセミナー受講				
金 額	¥156,080				
支 出 先	地方議員研究会ほか				
支払年月日	令和 7 年 1 月 2 9 日				
摘 要					
備 考	R6-52 70p内 1/28~1/29				
支払番号	4 /	金銭出納簿記入済み チェック		✓	

- (留意点)
- ①支払番号と明細番号は一致する。
 - ②領収書は、領収書添付用紙に添付する。(裏面に貼らない。)

交通費等支出計算書

1 総経費 156,080 円

2 内訳

(1) 交通費 17,200 円

	(利用機関)		(利用区間)	(支払金額)	(人数)
(運賃等1)	J R 東海	沼津	— 三島 (往復)	760 円	2 人)
(運賃等2)	J R 東海	三島	— 東京 (往復・早割り)	7,460 円	1 人)
(運賃等3)	J R 東海	三島	— 東京 (往復)	8,140 円	1 人)
(運賃等4)	J R 東日本	東京	— 新宿 (往復)	840 円	2 人)
(運賃等5)			—	円	人)

	(行き先)	(支払金額)
(ガソリン代1)		円)
(ガソリン代2)		円)
(その他1)		円)
(その他2)		円)
(その他3)		円)
(その他4)		円)
(その他5)		円)

(2) 宿泊費 18,000 円

	(ホテル・旅館名)	(1泊宿泊代)	(泊数)	(人数)	(支払金額)
(宿泊費1)	新宿タウンホテル	9,000 円	× 1 泊	× 2 人	= 18,000 円)
(宿泊費2)		円	× 泊	× 人	= 円)
(宿泊費3)		円	× 泊	× 人	= 円)
(その他1)					円)
(その他2)					円)

(3) 付随する経費 120,880 円

	(食事場所)	(支払金額)	(人数)
(昼食代1)		円	人)
(昼食代2)		円	人)
(昼食代3)		円	人)
(参加費・資料代)	(支払先) 一般社団法人 CKセミナー	(支払金額)	120,000 円)
(その他1)	振込手数料		880 円)
(その他2)			円)
(その他3)			円)

領収書添付用紙

支払番号

41 - /

領 収 証

2025 年 1 月 28 日

梶泰久

様

★

¥60,000

但 1/28.29 病院事業会計の質問の極意

研修会受講代として

上記正に領収いたしました



地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678

領 収 証

2025 年 1 月 28 日

佐藤健一郎

様

★

¥60,000

但 1/28.29 病院事業会計の質問の極意

研修会受講代として

上記正に領収いたしました



地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678

(留

①領

②枠

)

領収書添付用紙

支払番号

41-2

ご依頼日

2011年 月 日

振込指定を承認のうえ、下記振込を依頼します。
振込金の振込については、当行ホームページをご確認ください。
(URL、QRコードについては、別途ご案内します。)

電信振

~~振込金（兼振込手数料）受取書~~
振込受付書（兼振込手数料受取書）

お願い：

- ・お振込みは、早くて便利な当行振込機をご利用ください。
- ・振込依頼書は、なるべく午後1時までにお持ちください。
- ・この券別紙の受付分は振替票に代わりとなることもございますのでご了承ください。

▼【スルガ】はカタカナでご記入ください。

▼銀行名を漢字・左つめでご記入ください。

▼印をつけてください。

振込手数料
(1.0%未満)

お振込先	銀行名	[銀行名を漢字・左つめでご記入ください。]		支店名	[支店名を漢字・左つめでご記入ください。]		金額	[金額を数字で記入してください。]			
	口座種別	[口座種別を漢字・左つめでご記入ください。]		口座番号	[口座番号を漢字・左つめでご記入ください。]		金額	[金額を数字で記入してください。]			
お受取人	カタカナ	[お受取人の氏名をカタカナで記入してください。]									
	漢字	[お受取人の氏名を漢字で記入してください。]									
ご依頼人	カタカナ	[ご依頼人の氏名をカタカナで記入してください。]									
	漢字	[ご依頼人の氏名を漢字で記入してください。]									

(留意点)

- ①領収書は重ねて貼らないこと
- ②枠内に貼付けできない場合は、領収書添付用紙を必要枚使用する。（裏面に貼らない。）

領収書添付用紙

支払番号

41-3

領 収 証

令和 7 年 1 月 28 日

新宿クラブ

人数
Person(S) / 名様

梶 裕久

様

予約番号
R・J・T/A・他

収 入
印 紙

お支払方法

¥ 9,000

現金 カード

部屋番号 Room No.

7204

宿泊日

27 年 1 月 28 日 より

泊

税抜価格 8,182

消費税(10%) 818

合計 9,000

ご注意事項：ご連泊者は昼間の出入館が出来ますが、宿泊者以外の方の入館は違法になります。違反者は1件につき1万円をペナルティとして申受けます。以降の宿泊もできなくなります。

※以上の注意事項を理解の上、同意します。 ご署名：

新宿タウンホテル

誠和実業株式会社 登録番号 T3011101011007
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-16-15
TEL03-3365-2211・FAX03-3365-2253

ビジネスホテル 新宿タウンホテル

有限会社アクネス 登録番号 T5011102000634
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-15-3
TEL03-3367-3477・FAX03-3367-8810

(留意点)

①領収書は重ねて貼らないこと

②枠内に貼付けできない場合は、領収書添付用紙を必要枚使用する。(裏面に貼らない。)

領収書添付用紙

支払番号	41-4
------	------

領 収 証

令和 7 年 1 月 28 日

紙77イ
坂 藤 健一郎

人数
Person(S) / 名様

予約番号
R・J・T/A・他

収 入
印 紙

お支払方法

部屋番号 Room No.

¥

9,000

現金 () カード ()

F 303

宿泊日 28 年 1 月 28 日より

但しご宿泊代として上記正に領収いたしました

泊

税抜価格 2182
消費税(10%) 218
合計 79,000

ご注意事項：ご連泊者は花間の出入館が出来ますが、宿泊者以外の方の入館は違法になります。違反者は1泊につき1万円をペナルティとして申受けます。以降の宿泊もできなくなります。

※以上の注意事項を理解の上、同意します。 ご署名:

新宿タウンホテル®

誠和実業株式会社 登録番号 T3011101011007
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-16-15
TEL03-3365-2211・FAX03-3365-2253

ビジネスホテル 新宿タウンホテル

有限会社アクネス 登録番号 T5011102000634
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-15-3
TEL03-3367-3477・FAX03-3367-8810

(留意点)

- ①領収書は重ねて貼らないこと
- ②枠内に貼付けできない場合は、領収書添付用紙を必要枚使用する。(裏面に貼らない。)

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

市民クラブ

佐藤 健一郎

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 2030

金額計
TOTAL AMOUNT ¥3,730 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL 乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE 2025年1月27日

乗車日
DATE OF DEPARTURE 2025年1月28日

取扱カード会社
CARD COMPANY

クレジットカード番号
CARD NUMBER

列車名・券種
利用区間

スマート自由席
三島
FROM

東京
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569



領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

市民クラブ

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER

2050

金額計
TOTAL AMOUNT

¥4,070 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2025年1月28日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2025年1月28日

カード会社
CARD COMPANY

クレジットカード番号
CARD NUMBER

列車名・券種
利用区間

スマート自由席
三島
FROM

東京
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569



領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

市民クラブ

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER

2051

金額計
TOTAL AMOUNT

¥4,070 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2025年1月29日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2025年1月29日

クレジットカード会社
CREDIT CARD COMPANY

クレジットカード番号
CARD NUMBER

列車名・券種
利用区間

スマート自由席
東京
FROM

三島
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569



支 払 証 明 書

金 1, 6 0 0 / 円

上記金額を支払ったことを証明いたします。

令和 7 年 1 月 2 9 日

会 派 名 市民クラブ

代 表 者 深 田 昇

(内 訳) 1 月 2 8 日・1 月 2 9 日

令和 7 年 1 月 2 8 日・1 月 2 9 日：旅費

沼津駅～三島駅（ＪＲ東海）：7 6 0 円 / (1 9 0 円×往復×2 名)

東京駅～新宿駅（ＪＲ東日本）：8 4 0 円 / (2 1 0 円×往復×2 名)

(事 由)

領収書を取得し得なかった。

債権者住所氏名

東海旅客鉄道（株）、東日本旅客鉄道（株）

支 出 伝 票

会 派 名	市民クラブ		代表者		経理 責任者	
経 費	1 調査研究費 6 会議費 ② 研修費 7 資料作成費 3 広報費 8 資料購入費 4 広聴費 9 人件費 5 要請・陳情活動費 10 事務所費					
内 容	第25期自治政策特別講座へ受講					
金 額	¥ 20,000 -					
支 出 先	自治体議会政策学会					
支払年月日	令和 7 年 1 月 29 日					
摘 要						
備 考	オンラインセミナーとして受講した。 No. R6-54					
支払番号	42		金銭出納簿記入済み チェック		✓	

(留意点)

- ①支払番号と明細番号は一致する。
- ②領収書は、領収書添付用紙に添付する。(裏面に貼らない。)

2025年3月13日

1

No.	項目	店名	政活費	領収書	渡部	梶	深田	大草	佐藤	備考
1	19・受講料	自治体議会政策学会	20,000	○	○					2日間の日程中、1日のみの受講
			20,000							

領収書添付用紙

支払番号

42 - /

No.12829761

領収証

発行日 2025 年 1 月 29 日

沼津市議会 渡部 一二実 様

¥20,000—

但し、第25 期自治政策特別講座 受講料として
上記正に領収いたしました。

自治体議会政策学会

会長 住沢 博紀

〒112-0013

東京都文京区音羽1-5-8 イマジン第2オフィス

TEL 03-5227-1827 FAX 03-5227-1828

(留意点)

①領収書は重ねて貼らないこと

②枠内に貼付けできない場合は、領収書添付用紙を必要枚使用する。(裏面に貼らない。)

別紙 1

支 出 伝 票

会 派 名	市 民 クラブ		代表者		経理 責任者	
経 費	1 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 7 資料作成費 8 資料購入費 9 人件費 ⑩ 事務所費					
内 容	PC ケ-ブル代					
金 額	¥ 1,958-					
支 出 先	(株) ZO A					
支払年月日	令和 7 年 1 月 3 / 日					
摘 要						
備 考						
支払番号	43		金銭出納簿記入済み チェック		✓	

(留意点)

- ①支払番号と明細番号は一致する。
- ②領収書は、領収書添付用紙に添付する。(裏面に貼らない。)

領収書添付用紙

支払番号

43 - 1

領 収 証

店番/伝票No.
08677816

クレジット

年 月 日
95/01/31

	本体金額	消費税
外10%	1,780	178
外 8%	0	0
内10%	0	0

係 印

株式会社 ZOA

(登録番号: T6080101003228)

様

市民クラブ

¥1,958※

ケーブル代

上記の金額正に領収いたしました

株式会社 ZOA

OAカマ沼津本店

〒410-0873 静岡県沼津市大諏訪720

TEL 055-922-9797 FAX 055-922-9907

収入印紙

領収書の再発行は致しかねますのでご了承ください。

(留意点)

①領収書は重ね

②枠内に貼付けできない場合は、領収書添付用紙を複数枚使用してください。(裏面に貼らない。)

支 出 伝 票

会 派 名	市民クラブ		代表者	■	経理 責任者	■
経 費	1 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 ⑦ 資料作成費 8 資料購入費 9 人件費 10 事務所費					
内 容	プリンター インク代					
金 額	¥ 7,092					
支 出 先	アコソソ					
支払年月日	令和 7 年 2 月 5 日					
摘 要						
備 考						
支払番号	44		金銭出納簿記入済み チェック		✓	

(留意点)

- ①支払番号と明細番号は一致する。
- ②領収書は、領収書添付用紙に添付する。(裏面に貼らない。)

発行日: 2025年2月6日
注文日: 2025年2月5日
Amazon.co.jp 注文番号: 503-8972128-7413423
ご請求額: ¥7,098

2025年2月6日に発送済み

注文商品
1 点 エプソン 純正 インクボトル ケンダマ・タケトンボ KETA-5CL (KEN-MB/TAK-PB/TAK-C/TAK-M/TAK-Y) 5色×2セット EW-M752T 対応
販売: MKworks(インボイス登録事業者) (出品者のプロフィール) 価格 ¥7,128

コンディション: 新品
新品未開封品です

お届け先住所:

梶 泰久

410-

静岡県 沼津市

配送方法:

お急ぎ便

支払い情報

支払い方法:
Amazonポイント

商品の小計:	¥7,128
配送料・手数料:	¥0
注文合計:	¥7,128
Amazonポイント:	-¥30
ご請求額:	¥7,098

請求先住所:

梶 泰久

410-

静岡県 沼津市

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

利用規約 | プライバシー規約 ©1996-2020, Amazon.com, Inc. and its affiliates

[トップへ戻る](#)

日本語

日本

[ヘルプ・サポート](#)

支 出 伝 票

会 派 名	市民クラブ	代表者		経理 責任者	
経 費	1 調査研究費 6 会議費 2 研修費 ⑦資料作成費 3 広報費 8 資料購入費 4 広聴費 9 人件費 5 要請・陳情活動費 10 事務所費				
内 容	プリンタートナー・用紙代				
金 額	¥141,726				
支 出 先	株式会社 Z O A				
支払年月日	令和 7 年 2 月 2 0 日				
摘 要	・ エプソンLP-S7160用トナー ブラック：1個、マゼンダ：1個、イエロー：1個、シアン：1個 ・ A4コピーペーパー：500枚 ・ キヤノンインクパック：1個				
備 考					
支払番号	45	金銭出納簿記入済み チェック		✓	

(留意点)

①支払番号と明細番号は一致する。

②領収書は、領収書添付用紙に添付する。(裏面に貼らない。)

領収書添付用紙

支払番号

45 - /

領 収 証

市民クラブ
佐藤健一郎

様

年 月 日
25/02/20

現金

店番/伝票No.
08679198

¥141,726※

御品代(内:消費税10% 12,884円)

上記の金額正に領収いたしました



株式会社ZOA
OAカシマ沼津本店
〒410-0873 静岡県沼津市大諏訪720
TEL 055-922-9797 FAX 055-922-9907

株式会社ZOA

(登録番号:T6080101003228)

係 印

領収書の再発行は致しかねますのでご了承ください。

(留意点)

- ①領収書は重ねて貼らないこと
- ②枠内に貼付けできない場合は、領収書添付用紙を必要枚使用する。(裏面に貼らない。)

佐藤健一郎様

受渡期日：打ち合わせ(予定)

受渡場所：店頭

取引方法：現金

有効期日：見積日より1週間

OAガシ沼津本店

株式会社ZOA

〒410-0873 静岡県沼津市大諏訪720

TEL 055-922-9797 FAX 055-922-9907

営業時間 平日：10:00～20:00

土日祝：09:30～20:30

責任者	担当者

毎度格別のお引き立てを賜り有り難くお礼申し上げます。
下記の通りお見積り申し上げます。

税込合計 ¥141,726.-

[得：080088140]

	品名	規定	商品No	数量	単位	単価	金額	備考
1	LPC3T33KPV	LP-S7160シリーズ用 環境	2407953	1	個		19,221	
2	LPC3T33MPV	LP-S7160シリーズ用 環境	2407956	1	個		25,134	
3	LPC3T33YPV	LP-S7160シリーズ用 環境	2407959	2	個	25,134	50,268	
4	LPC3T33CPV	LP-S7160シリーズ用 環境	2407950	1	個		25,134	
5	5冊セット			1			2,585	
6	S1UMA405	A4コピー用紙 500枚	2394408	5	冊			
7	BCI3813806MP	インクタンク 6色パック	2438414	1	個		6,500	
8	以下余白							
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								

【確認事項】	外税対象額	¥	128,842	(10%)
	外税	¥	12,884	
	内税税込額	¥	0	
	非課税額	¥	0	
	計	¥	141,726	

支 出 伝 票

会 派 名	市民クラブ	代表者		経理 責任者	
経 費	① 調査研究費 6 会議費 2 研修費 7 資料作成費 3 広報費 8 資料購入費 4 広聴費 9 人件費 5 要請・陳情活動費 10 事務所費				
内 容	静岡県東部の公共交通を考える議員連盟令和6年度会費				
金 額	¥5,000 /				
支 出 先	静岡県東部の公共交通を考える議員連盟				
支払年月日	令和 7 年 2 月 2 6 日				
摘 要					
備 考					
支払番号	46	金銭出納簿記入済み チェック		✓	

(留意点)

- ①支払番号と明細番号は一致する。
- ②領収書は、領収書添付用紙に添付する。(裏面に貼らない。)

領収書添付用紙

支払番号

46-1

領収書

市民クラブ

深田 昇 様

金額 ￥1,000-

但 静岡県東部の公共交通を考える議員連盟令和6年度会費
令和7年2月26日

静岡県東部の公共交通を考える議員連盟
会長 渡部一二実

領収書

市民クラブ

渡部一二実 様

金額 ￥1,000-

但 静岡県東部の公共交通を考える議員連盟令和6年度会費
令和7年2月26日

静岡県東部の公共交通を考える議員連盟
会長 渡部一二実

(留意点)

- ①領収書は重ねて貼らないこと
- ②枠内に貼付けできない場合は、領収書添付用紙を必要枚使用する。(裏面に貼らない。)

領収書添付用紙

支払番号

46-2

領収書

市民クラブ

梶 泰久 様

金額 ￥1,000-

但 静岡県東部の公共交通を考える議員連盟令和6年度会費
令和7年2月26日

静岡県東部の公共交通を考える議員連盟
会長 渡部一二実

領収書

市民クラブ

大草 満 様

金額 ￥1,000-

但 静岡県東部の公共交通を考える議員連盟令和6年度会費
令和7年2月26日

静岡県東部の公共交通を考える議員連盟
会長 渡部一二実

(留意点)

- ①領収書は重ねて貼らないこと
- ②枠内に貼付けできない場合は、領収書添付用紙を必要枚使用する。(裏面に貼らない。)

領収書添付用紙

支払番号

46 - 3

領収書

市民クラブ

佐藤健一郎 様

金額 ￥1,000-

但 静岡県東部の公共交通を考える議員連盟令和6年度会費

令和7年 2月 26日

静岡県東部の公共交通を考える議員連盟

会長 渡部一二実

(留意点)

①領収書は重ねて貼らないこと

②枠内に貼付けできない場合は、領収書添付用紙を必要枚使用する。(裏面に貼らない。)

支 出 伝 票

会 派 名	市民クラブ		代表者		経理 責任者	
経 費	1 調査研究費 6 会議費 2 研修費 7 資料作成費 3 広報費 8 資料購入費 4 広聴費 9 人件費 5 要請・陳情活動費 ⑩ 事務所費					
内 容	空気清浄機					
金 額	¥ 62,880-					
支 出 先	Room Design					
支払年月日	令和 7 年 3 月 2 日					
摘 要						
備 考						
支払番号	47		金銭出納簿記入済み チェック		✓	

(留意点)

①支払番号と明細番号は一致する。

②領収書は、領収書添付用紙に添付する。(裏面に貼らない。)

支払番号

47-1

注文番号roomdesign-10015917の領収書

市民クラブ
渡部一二実 様RoomDesign
〒989-1246
宮城県柴田郡大河原町字新東156
事業者登録番号: T1370101001272発行日: 2025年03月16日
注文日: 2025年03月02日

合計金額: 62,880円

注文情報

注文商品

ハイブリッド空気清浄機 適用畳数38畳 DAINICHI ダイニチ CL-HB924-WT
レビュー投稿でもれなく全員に次回使えるクーポン貰える! ; 確認しました
領収書発行につきまして: 注文履歴よりインボイス対応の領収書発行可能です。

価格

数量: 1
単価(税込): 62,880円
税率: 10%
小計(税込): 62,880円

※ストア発行のクーポンを利用された場合は、商品単価よりクーポン分の金額を引いて記載しています。

注文者

氏名: 渡部 一二実

支払い情報

商品合計金額 (税込)	62,880円
合計金額(税込)	62,880円

支払い内訳	

税率別内訳	税込金額	消費税額
10%対象	62,880円	5,716円
軽減8%対象	0円	0円
0%対象	0円	0円

支 出 伝 票

会 派 名	市民クラブ		代表者		経理 責任者	
経 費	1 調査研究費 6 会議費 2 研修費 7 資料作成費 3 広報費 8 資料購入費 4 広聴費 9 人件費 5 要請・陳情活動費 10 事務所費					
内 容	パソコンソフトウェア (WinZip Pro Suite)					
金 額	¥ 5,610-					
支 出 先	clever bridge					
支払年月日	令和 7 年 3 月 14 日					
摘 要						
備 考						
支払番号	48	金銭出納簿記入済み チェック		✓		

(留意点)

①支払番号と明細番号は一致する。

②領収書は、領収書添付用紙に添付する。(裏面に貼らない。)



支払番号

48-1

市民クラブ

渡部 一二実 様
〒410
静岡県
日本

領収書

注文番号: 496736209
(お問い合わせの際は必ずご記入ください)

ご請求書の日付: 2025/03/14

請求書番号: AKD-736117187441

ご請求書情報

番号	商品名	数量	消費税	ご請求金額
1	WinZip Pro Suite ファイルを安全に保管、ストレージ容量を最適化、安全な共有を実現。 納品: Electronic Download 期間: 12 ヶ月間	1	10%	¥ 7,300 ¥ 5,100
小計:				¥ 5,100
消費税 (¥ 5,100 の 10%):				¥ 510
合計金額:				¥ 5,610

別に記載されていない限り、納入日は請求書発行日と同じになります。

ご請求総額:

¥ 5,610

お支払い詳細

お客様のクレジット カード () が正常に認証されました。今回のお取引内容は、クレジット カードの明細書に「CBA*WINZIP」と記載されます。

クレバーブリッジ GmbH がこのお取引の販売者です。
Tunisstr. 19-23, 50667, Cologne, ドイツ
お預かりした消費税等はクレバーブリッジ AG が納めることとなります。

経営陣:
Wendi Sturgis, Radu Immenroth

登録裁判所: コロン地方裁判所 / HRB 111750
登録番号: T7700150067852

銀行情報:

口座名義人: Cleverbridge GmbH
口座番号: 0192144405
BIC: 37070060
銀行名: Deutsche Bank
IBAN: DE04370700600192144405
BIC (SWIFT): DEUTDE33XXX

支 出 伝 票

会 派 名	市民クラブ		代表者		経理 責任者	
経 費	① 調査研究費 6 会議費 2 研修費 7 資料作成費 3 広報費 8 資料購入費 4 広聴費 9 人件費 5 要請・陳情活動費 10 事務所費					
内 容	行政視察					
金 額	¥ 95,350-					
支 出 先	(株) トラベル アニメーション					
支払年月日	令和 7 年 3 月 18 日					
摘 要						
備 考	NO. R6-59 R7.4.9 ~ 4.12 未収分					
支払番号	49		金銭出納簿記入済み チェック		✓	

(留意点)

①支払番号と明細番号は一致する。

②領収書は、領収書添付用紙に添付する。(裏面に貼らない。)

交通費等支出計算書

1 総経費

95,350 円

2 内訳

(1) 交通費

55,000 円

	(利用機関)	(利用区間)	(支払金額)	(人数)
(運賃等1	JR	—	53,900 円	人)
(運賃等2		—	円	人)
(運賃等3		—	円	人)
(運賃等4		—	円	人)
(運賃等5		—	円	人)
		(行き先)	(支払金額)	
(ガソリン代1			円	)
(ガソリン代2			円	)
(その他1			1,100 円	)
(その他2			円	)
(その他3			円	)
(その他4			円	)
(その他5			円	)

(2) 宿泊費

38,700 円

	(ホテル・旅館名)	(1泊宿泊代)	(泊数)	(人数)	(支払金額)
(宿泊費1		13,000 円	× 1 泊	× 1 人	= 13,000 円)
(宿泊費2		12,800 円	× 1 泊	× 1 人	= 12,800 円)
(宿泊費3		12,900 円	× 1 泊	× 1 人	= 12,900 円)
(その他1					円)
(その他2					円)

(3) 付随する経費

1,650 円

	(食事場所)	(支払金額)	(人数)
(昼食代1		円	人)
(昼食代2		円	人)
(昼食代3		円	人)
(参加費・資料代	(支払先)	(支払金額)	円)
(その他1	手配料及び手数料		1,650 円)
(その他2	プランニング		円)
(その他3			円)

領収書添付用紙

支払番号

49-1

領 収 証

市民クラブ

様

No. _____

金額

79,535.00

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但

了承

7 年 0 月 18 日 上記正に領収いたしました

静岡県裾野市須山2255-844

株式会社トラベル・アニューコーポレーション

代表取締役 永 倉 和 泰

TEL 055-925-8818 FAX 055-925-8819

登録番号



GR1622

(留意点)

①領収書は重ねて貼らないこと

②枠内に貼付けできない場合は、領収書添付用紙を必要枚使用する。(裏面に貼らない。)

支 出 伝 票

会 派 名	市民クラブ	代表者		経理 責任者	
経 費	1 調査研究費 6 会議費 2 研修費 7 資料作成費 ③ 広報費 8 資料購入費 4 広聴費 9 人件費 5 要請・陳情活動費 10 事務所費				
内 容	かもめだよりN○56				
金 額	¥50,820から1/2支出 ¥25,410支出				
支 出 先	東邦印刷包装株式会社				
支払年月日	令和 7年 3月 26日				
摘 要	市民クラブ会報印刷 700部				
備 考					
支払番号	5/	金銭出納簿記入済み チェック		✓	

(留意点)

- ①支払番号と明細番号は一致する。
- ②領収書は、領収書添付用紙に添付する。(裏面に貼らない。)

領収書添付用紙

支払番号

51 - 1

請求書

〒410-8601
静岡県沼津市御幸町16-1沼津市役所内
市民クラブ事務所（議員控室）
沼津市議会 会派 市民クラブ 御中

東邦印刷包装株式会社
本社・工場 〒410-0007 静岡県沼津市西沢田37番地
TEL 055(922)5500(代)
FAX 055(922)2277
包装用品部 〒410-0805 静岡県沼津市白銀町11番地の4
TEL 055(962)2194

年月日	お得意先コード	担当者	伝票番号
2025/03/25	16170		0031855

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

受注番号・明細番号	品名	数量	単位	単価	金額
35586 - 040146	かもめだより No.56	700	部	66	46,200
摘要				合計	46,200
取引銀行				10% 対象	46,200
				消費税	4,620
				税込合計	50,820

事業者登録番号：T5080101001265

領収証

No. 16319

沼津市議会会派 市民クラブ 様 2025 年 3 月 26 日

現金	46,200
小切手	
手形	
相殺	
消費税 (10%)	4,620
計	¥ 50,820

¥

50,820

印
紙

但し かもめだより No.56 TV金として

上記の金額正に領収いたしました

東邦印刷包装株式会社

TOHO PRINTING & PACKAGE CO.,LTD.

本社・工場 〒410-0007 静岡県沼津市西沢田37番地
TEL:055-922-5500・FAX:055-922-2277

扱 者

登録番号 T5080101001265

①領収書は重ねて貼らないこと

②枠内に貼付けできない場合は、領収書添付用紙を必要枚使用する。（裏面に貼らない。）

令和6年4月10日

議長 高橋 達也 様

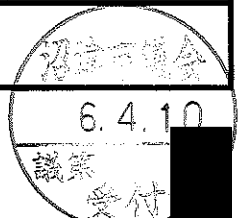
会派名 市民クラブ

代表者名 梶 泰久

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和 6 年 4 月 8 日から令和 6 年 4 月 9 日（1泊2日）
氏 名	梶 泰久
行き先及び行程	4/8 沼津駅→三島駅→東京駅→有楽町駅→リファレンス国際ビル→ホテル 4/9 ホテル→リファレンス国際ビル→有楽町駅→東京駅→三島駅→沼津駅
活動内容の概要	○マイナンバーについて（基礎編・応用編） →現在の同制度に至るまでの取り組みと中心に講義があった。そもそもマイナンバーの歴史は、当初から起こっていた反対運動が現在の制度の根底にあった。非課税貯蓄の乱用に対して、昭和55年度の税制改正（少額貯蓄等利用者カード）法案が可決した。しかし郵政省や関係議員は反対運動を起こした影響により、個人を特定する番号（住民基本台帳@住民票コード）がトラウマとなっている。そのため、政府は現代においてもマイナンバーに対する紐づけなど進める政策が小出しになっている。 →マイナンバーの活用は、諸外国の事例からすると我が国は遅れている。特に、預貯金（金融機関）や医療（病院や薬局）の紐づけは、日本人特有のプライバシーを隠す体質もあるが、静岡県のように地震が多い地域ではバックアップのない非常時に、生命や財産が守られることにつながるため、今後は過去のトラウマにとらわれずマイナンバーの活用に尽力すべきと思う。 ○自治体による情報活用（基礎編・応用編） →自治体がDXを推進する事で住民に対するサービスの向上が見込まれる。 →マイナンバー（カード）を活用すれば住民基本台帳のデータがコンビニで印刷できる等、今後も様々なことができるようになる。（ICチップの活用） →住民と行政をつなぐツールとして活用することもできる。例えば、住民との合意形成や道路の修繕依頼、オープンデータの活用など。本市としても活用できる可能性がある。検討すべきと思う。
支出科目	研修費
支出金額	総経費 79,420 円



令和 6年 3月15日

議長 高橋 達也 様

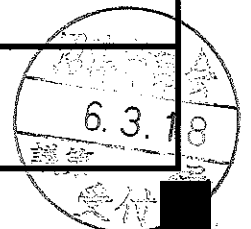
会派名 市民クラブ

代表者名 梶 泰久

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいの
で、申し出ます。

予定日	令和 6年 4月 8日から令和 6年 4月 9日（1泊2日）
氏 名	梶 泰久
行き先及び 行程	4/8 沼津駅→三島駅→東京駅→有楽町駅→リファレンス国際ビル→ホテル 4/9 ホテル→リファレンス国際ビル→有楽町駅→東京駅→三島駅→沼津駅
調査事項 及び目的	地方議員研究会 参加 ○マイナンバーについて ・我が国における番号制度の経緯・自治体業務への影響・新型コロナとマイナ ンバー・マイナンバーへの動き・マイナンバー法・個人情報保護法の変化・マ イナンバー法の意義とその概要・情報漏洩問題とその影響・マイナンバーカー ドの普及と利活用・プライバシーの再考・デジタル手続法とガバメント・デジ タル改革関連法・自治体DX推進計画とマイナンバー・デジタル改革関連法を カード活用拡大 ○自治体による情報活用 ・住民サービス・住民基本台帳・インターネットの活用・税と社会保障・個人 情報とプライバシー・情報セキュリティとサイバー攻撃・情報化の動向とデジ タルガバメント・自治体DX推進計画・デジタル社会形成整備法・個人情報保護 法見直し・Society5.0とDX・デジタル改革関連法・自治体システムの標準化・ ガバメントクラウド
その他	



令和6年4月19日

議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ

代表者名 梶 泰久

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和6年4月15日から令和6年4月17日（2泊3日）
氏 名	梶 泰久 大草 満
行き先及び行程	4/15 沼津駅→三島駅→東京駅→有楽町駅→リファレンス国際ビル→ホテル 4/16 ホテル→リファレンス国際ビル→ホテル 4/17 ホテル→リファレンス国際ビル→有楽町駅→東京駅→三島駅→沼津駅
活動内容の概要	○自治体財政について ・財政の入門として、目にしやすい民間企業と自治体の差や特徴を表しながら財政の基礎を学んだ。課題として、自治体の予算書や決算書は「性質別」を採用しているため「事業ごとにいくらかかるのか」が見えにくいので、様々な資料を見ないと理解できない。また、自治体による人口推計が甘いため、過剰な施設など計画が崩壊してしまうリスクがある。本市の身の丈に合った計画の確立と実効性を高めたい。 ○決算カードの見方 ・本市の令和3年度決算カードのおさえるべきポイントやカードの数字について理解を深め、また、類似団体比較カードによる比較や分析を行った。歳入と歳出の構成や市の財政の健全さを見る各数値（「実質単年度収支」「財政調整基金」「財政力指数」）の適切なとらえ方について、類似団体と比較しながら学んだ。本市は、公債発行による借金が若干多いものの、計画性に基づいたものであり、類似団体比較カードでも健全な状況にあることが理解できた。 ○財政問題 ・財政指標など数値を理解するためのポイントについて学んだ。とりわけ人口減少の自治体においては、過去破綻した自治体を事例に上げ、法改正の趣旨や長期財政計画の有効利用など理解し、財政危機を察知する必要性やポイントを理解した。また、本市の有形固定資産減価償却率を見ると、公的施設（特に学校）は更新が遅れており、全国平均より悪化しているため、教育費に対する配分を考えなければならない。
支出科目	研修費
支出金額	総経費 179,840 円

6.4.19

令和 6年 3月15日

議長 高橋 達也 様

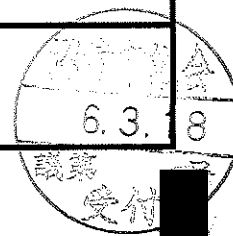
会派名 市民クラブ

代表者名 梶 泰久

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいの
で、申し出ます。

予定日	令和6年4月15日から令和6年4月17日（2泊3日）
氏 名	梶 泰久、大草 満
行き先及び 行程	4/15 沼津駅→三島駅→東京駅→有楽町駅→リファレンス国際ビル→ホテル 4/16 ホテル→リファレンス国際ビル→ホテル 4/17 ホテル→リファレンス国際ビル→有楽町駅→東京駅→三島駅→沼津駅
調査事項 及び目的	地市議員研究会 参加 ○自治体財政について ・財政の分かりにくさの解消・仕組みの理解・基礎的課題 ○決算カードの見方 ・おさえるべきポイント・数字の理解・分析・実践 ○財政問題 ・財政の理解と指摘ポイント・人口減少による自治体財政・基金や借金のポイ ント・財政危機の察知
その他	



令和6年 6月 26日

議長 高橋 達也 様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和6年 5月9日から 5月10日まで （1泊2日）
氏 名	渡部 一二実
行き先 及び行程	◇5月9日（木） 自宅（徒歩）－片浜駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 東京駅（JR）－御茶ノ水駅（JR）－両国駅（徒歩）－ KFC ホール 2nd（徒歩）－ホテル ◇5月10日（金） ホテル（徒歩）－KFC ホール 2nd（徒歩）－両国駅（JR）－ 御茶ノ水駅（JR）－東京駅（新幹線）－三島駅（JR）－ 片浜駅（徒歩）－自宅
活動内容 の 概要	【第24期自治政策講座 in 東京の受講】 ◇5月9日（木） 〔第1講義〕2024 介護保険制度改革と自治体の課題 講師：鏡 諭 氏（法政大学大学院兼任講師） 〔第2講義〕質問力を高める 議会力にいかす 講師：土山希美枝 氏（法政大学法学部教授） ◇5月10日（金） 〔第3講義〕災害に強い社会をつくるには 講師：瀧本 浩一 氏（山口大学大学院准教授・消防庁消防大学校客 員教授） 〔第4講義〕人口減少時代の自治体計画とコンパクトシティ政策 講師：一條 義治 氏（武蔵野大学法学部政治学科教授） ⇒第1講義では、第9期介護保険事業計画改正においては7つの制度 改正ポイントが議論されたが、「被保険者の範囲・受給権者の範 囲」、「ケアマネジメントに関する給付の在り方」、「軽度者への 生活援助サービス等に関する給付の在り方」の3つが継続審議とさ れた点が重要と学んだ。一方、2024年度介護保険制度改定では「地 域包括ケアシステムの深化・推進」、「自立支援・重度化防止に向 けた対応」、「良質なサービスの効率的な提供に向けた働きやすい



	職場づくり」、「制度の安定性・持続可能性の確保」の 4 つの改正ポイントの改正内容を学ぶことも出来た。 第 2 講義では、地方自治法に規定のない一般質問という仕組みの意味合いを講師が独自に定義された内容を学んだ。また、一般質問を実施するに当たり、地方自治体としての「課題は無限だが財源は有限」との視点に立った論点整理と、実行スキームの提示が重要であることも学んだ。さらに、一般質問に向けた情報収集に役立つデータベースの取り扱いや、政策議会を実現するための他市町議会の先進事例等もご披露頂いた。 第 3 講義では、防災・減災の守備範囲と地域活動の現状の課題として、災害発生時の応急対応や災害後の復旧、いわゆる「減災対策」はある程度は進んでいるものの、災害時に被害を出さない様に予め備える「防災対策」は遅れているとの認識を持つ事が重要であると学んだ。とりわけ、自主防災組織を持続・発展させるため、地域行事と防災活動のマッチング作業を工夫し、運動会の競技種目に消火器操作や担架による人の運搬等を組み込ませ、遊び感覚で防災実践の場を作り出すことも必要であるとのアイデアが印象に残った。 第 4 講義では、コンパクトシティ政策の先進都市であるフランス・ストラスブールや、ドイツ・フライブルグのまちづくりのポイントである LRT または BRT を活用した「公共交通」の整備、社会インフラを維持・発展させるための「財源づくり」の考え方、そして、それらを着実に推進するための「都市計画」が 3 本柱であることを学んだ。とりわけ、公共交通を必要不可欠な社会インフラと捉え、交通基本法で市民の「移動権」を保証すると共に、その LRT や BRT を低廉な料金で利用できるように「交通税」の導入や、運賃そのものを「連帯運賃」、「社会運賃」と捉え、移動距離は短く、移動回数は多い「ショートウェイ・シティ」という考え方を導入している点が印象に残った。
支出科目	研修費
支出金額	総経費：46,890円

視察研修「第24期自治政策講座の受講」費用一覧(2024.05.09-10)

No.	項目	店名	政活費	領収書	渡部	梶	深田	大草	佐藤	備考
1	09往・電車代	JR東海	200	×	○					片浜駅→三島駅(200円)
2	09往・新幹線回数券	ABCチケット沼津店イーラ北自販	3,820	○	○					三島駅⇒東京都区内(3,820円)*両国
3	09～10受講料	自治体議会政策学会	30,000	○	○					
4	受講料振込手数料	スルガ銀行	550	○	○					
5	09宿泊費	アパホテル&リゾート両国駅タワー	8,300	○	○					禁煙シングル泊朝食付き
6	10復・新幹線回数券	ABCチケット沼津店イーラ北自販	3,820	○	○					東京都区内⇒三島駅(3,820円)*両国
7	10復・電車代	JR東海	200	×	○					三島駅→片浜駅(200円)
			46,890							

7,640 (新幹線回数券代合計)

別紙1

令和6年 4月22日

議長 高橋 達也 様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 梶 泰 久

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいのので、
申し出ます。

予定日	令和6年 5月9日から 5月10日まで （1泊2日）
旅行者氏名	渡部 一二実
行き先 及 び 行 程	◇5月9日（木） 自宅（徒歩 or 路線バス）－片浜駅・沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 東京駅（JR）－御茶ノ水駅（JR）－両国駅（徒歩）－ KFC ホール（徒歩）－ホテル ◇5月10日（金） ホテル（徒歩）－KFC ホール（徒歩）－両国駅（JR）－ 御茶ノ水駅（JR）－東京駅（新幹線）－三島駅（JR）－ 沼津駅・片浜駅（徒歩 or 路線バス）－自宅
調査事項 及 び 目 的	【第24期自治政策講座 in 東京の受講】 ◇5月9日（木） 〔第1講義〕2024 介護保険制度改革と自治体の課題 講師：鏡 諭 氏（法政大学大学院兼任講師） 〔第2講義〕質問力を高める 議会力にいかす 講師：土山希美枝 氏（法政大学法学部教授） ◇5月10日（金） 〔第3講義〕災害に強い社会をつくるには 講師：瀧本 浩一 氏（山口大学大学院准教授・消防庁消防大学校客員 教授） 〔第4講義〕人口減少時代の自治体計画とコンパクトシティ政策 講師：一條 義治 氏（武蔵野大学法学部政治学科教授）
その他	

6.4.22



令和6年 6月 26日

議長 高橋 達也 様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和6年 5月15日から 5月17日まで （2泊3日）
氏 名	渡部 一二実
行き先 及び行程	◇5月15日（水） 自宅（徒歩）－片浜駅（JR）－三島駅（新幹線）－東京駅（JR）－新橋駅（ゆりかもめ）－東京ビッグサイト駅（徒歩）－ 東京ビッグサイト（徒歩）－国際展示場駅（りんかい線）－品川シーサイド駅（徒歩）－ホテル ◇5月16日（木） ホテル（徒歩）－品川シーサイド駅（りんかい線）－国際展示場駅（徒歩）－東京ビッグサイト（徒歩）－国際展示場駅（りんかい線）－品川シーサイド駅（徒歩）－ホテル ◇5月17日（金） ホテル（徒歩）－品川シーサイド駅（りんかい線）－国際展示場駅（徒歩）－東京ビッグサイト（徒歩）－東京ビッグサイト駅（ゆりかもめ）－新橋駅（JR）－東京駅（新幹線）－三島駅（JR）－片浜駅（徒歩）－自宅
活動内容 の 概要 （続く）	【第28回自治体総合フェア 2024 のセミナー受講】 ◇5月15日（水） 【A1】自治体DXの更なる推進へ 【B2】まると防災の取り組み（追加） 【C2】事例に学ぶ「窓口改革の最前線」（受講断念） 【D2】デジタル行財政改革について 【C3】防災DXの現状とやるべきこと～能登地震への対応から～ 【B6】新しい住民窓口を実現する最新ソリューションの展望 ◇5月16日（木） 【B7】『地域の安心・安全を守るデジタル技術』（受講断念） ～損害保険会社の地方創生SDGs取り組み～ 【D4】地方に人の流れと密な関係人口をつくる秘訣とは ～民間、行政、社団それぞれの実施内容、事例を紹介します～ 【C6】脱デジタル宣言 ～旅する副町長による働き方を再デザインする磐梯町の挑戦～ 【A7】Well-Beingに基づくまちづくり、国づくりの潮流 【A8】愛媛県が行う「成果重視マネジメント」について

活動内容 の 概要 (続き)	～成果重視型政策立案プラットフォームの構築～ 【C8】 デジ田 スピーカーズコーナー（第一部のみ受講） ～デジ田構想の各種最新事例紹介と大交流会～ ◇ 5月17日（金） 【C9】 女性活躍・少子化対策に向けたヒント 【A10】 能登半島地震の実態から考える今後の防災まちづくり ⇒ 知人からの情報提供（地方自治体に関連するテーマが多い）により、初めて受講させて貰った。当初は計 13 本のミニ講演会及びパネル討論を予定していたが予約時には気付かなかった講演時間の重複等が発覚し、他のミニ講演会と差し替えるなどして 13 本のミニ講演会を受講した。また、展示場についてはセミナー間の空き時間を利用して視察した。 主に「自治体 DX」、「防災・減災」、「地方創生」というテーマのミニ講演会を中心に受講させて貰ったが、デジタル田園都市国家構想に伴う「自治体 DX」の進捗度合いがかなりのスピードで進展している先進事例を多く耳にした。とりわけ、本市でも取り組んでいる「書か無い窓口」に代表される「窓口改革の最前線」の講演では本市でも取り入れてもらいたい好例が散見された。 一方、「防災・減災」については、年初に発災した能登半島地震に関する被災状況、復旧・復興計画等の詳細な話しの展開を期待したが、残念ながらそこまで踏み込んだ話しは伺えなかった。
支出科目	研修費
支出金額	総経費：28,830円

視察研修「第28回自治体総合フェアのセミナー―受講」費用一覧(2024.05.15-17)

No.	項 目	店 名	政活費	領収書	渡部	梶	深田	大草	佐藤	備 考
1	15往・電車代	JR東海	200	×	○					片浜駅→三島駅(200円)
2	15往・新幹線回数券	ABCチケッ沼津店	3,820	○	○					三島駅⇒東京都区内(3,820円)*新橋
3	15往・電車代	ゆりかもめ	390	×	○					新橋駅→東京ビッグサイト駅(390円)
4	15復・電車代	りんかい線	280	×	○					国際展示場駅→品川シーサイド駅(280円)
5	15～16宿泊代	ハートホテル東品川	18,890	○	○					禁煙シングル朝食付き(9,445円)×2日分
6	16往・電車代	りんかい線	280	×	○					品川シーサイド駅→国際展示場駅(280円)
7	16復・電車代	りんかい線	280	×	○					国際展示場駅→品川シーサイド駅(280円)
8	17往・電車代	りんかい線	280	×	○					品川シーサイド駅→国際展示場駅(280円)
9	17復・電車代	ゆりかもめ	390	×	○					東京ビッグサイト駅→新橋駅(390円)
10	17復・新幹線回数券	ABCチケッ沼津店	3,820	○	○					東京都区内⇒三島駅(3,820円)*新橋
11	17復・電車代	JR東海	200	×	○					三島駅→片浜駅(200円)
			28,830							

7,640 (新幹線回数券代)

別紙1

令和6年 4月22日

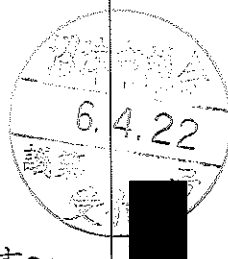
議長 高橋 達也 様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 梶 泰 久

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいのので、
申し出ます。

予定日	令和6年 5月15日から 5月17日まで （2泊3日）
旅行者氏名	渡部 一二実
行き先 及 び 行 程	◇5月15日（水） 自宅（徒歩 or 路線バス）－片浜駅・沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 東京駅（JR）－新橋駅（ゆりかもめ）－東京ビッグサイト駅（徒歩）－ <u>東京ビッグサイト</u>（徒歩）－国際展示場駅（りんかい線）－ 品川シーサイド駅（徒歩）－ホテル ◇5月16日（木） ホテル（徒歩）－品川シーサイド駅（りんかい線）－ 国際展示場駅（徒歩）－<u>東京ビッグサイト</u>（徒歩）－ 国際展示場駅（りんかい線）－品川シーサイド駅（徒歩）－ホテル ◇5月17日（金） ホテル（徒歩）－品川シーサイド駅（りんかい線）－ 国際展示場駅（徒歩）－<u>東京ビッグサイト</u>（徒歩）－ 東京ビッグサイト駅（ゆりかもめ）－新橋駅（JR）－ 東京駅（新幹線）－三島駅（JR）－ 沼津駅・片浜駅（徒歩 or 路線バス）－自宅
調査事項 及 び 目 的 （続く）	【第28回自治体総合フェア 2024 のセミナー受講】 ◇5月15日（水） 【A1】自治体 DX の更なる推進へ 【C2】事例に学ぶ「窓口改革の最前線」 【D2】デジタル行財政改革について 【C3】防災 DX の現状とやるべきこと～能登地震への対応から～ 【B6】新しい住民窓口を実現する最新ソリューションの展望 ◇5月16日（木） 【B7】『地域の安心・安全を守るデジタル技術』 ～損害保険会社の地方創生 SDG s 取組み～ 【D4】地方に人の流れと密な関係人口をつくる秘訣とは ～民間、行政、社団それぞれの実施内容、事例を紹介します～



調査事項 及 び 目 的 (続き)	【C6】脱デジタル宣言 ～旅する副町長による働き方を再デザインする磐梯町の挑戦～ 【A7】Well-Beingに基づくまちづくり、国づくりの潮流 【A8】愛媛県が行う「成果重視マネジメント」について ～成果重視型政策立案プラットフォームの構築～ 【C8：第二部】デジ田 スピーカーズコーナー ～デジ田構想の各種最新事例紹介と大交流会～ ◇5月17日（金） 【C9】女性活躍・少子化対策に向けたヒント 【A10】能登半島地震の実態から考える今後の防災まちづくり
その他	※展示場についてはセミナー間の空き時間を利用して視察予定。

令和 6 年 6 月 26 日

議長 高橋 達也 様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和 6 年 5 月 21 日 から 5 月 23 日 まで （2泊3日）
氏 名	佐藤健一郎、大 草 満、渡部 一二実
行き先 及び行程	◇5月21日（火）～佐藤・大草・渡部が参加 自宅（徒歩）－片浜駅・沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 東京駅（新幹線）－仙台駅（徒歩）－ AERビル5F（仙台市中小企業活性化センター）（徒歩）－ホテル ◇5月22日（水）～佐藤・大草・渡部が参加 ホテル（徒歩）－AERビル5F（徒歩）－ホテル ⇒「大草・渡部」 ホテル（徒歩）－AERビル5F（徒歩）－仙台駅（新幹線）－ 東京駅（新幹線）－三島駅（JR）－沼津駅（JR）－ 大岡駅（徒歩）－自宅 ⇒「佐藤」 ◇5月23日（木）～大草・渡部が参加 ホテル（徒歩）－仙台駅（レンタカー）－ 仙台市内の震災遺構視察（レンタカー） －仙台駅（新幹線）－東京駅（新幹線）－三島駅（JR）－ 沼津駅・片浜駅（徒歩）－自宅 ⇒「大草・渡部」
活動内容 の 概要 （続く）	【第12回震災対策技術展 in 仙台のセミナー受講及び震災遺構視察】 ◇5月21日（火）～22日（水） 佐藤議員 ⇒ 別紙の通り、計8セミナーを受講済。 大草議員 ⇒ 別紙の通り、計10セミナーを受講済。 渡部議員 ⇒ 別紙の通り、計10セミナーを受講済。 ＊展示会場についてはセミナー間の空き時間を利用して視察予定。 ◇5月23日（木） ①石ノ森萬画館～本市のキン肉マンミュージアムとの関係性を調査。 ②震災遺構大川小学校～児童と教師が津波被害に遭遇した現場調査。 ③石巻南浜津波復興祈念公園～みやぎ東日本大震災津波伝承館（襲来した津波の高さの建物）で津波被害に関する資料・映像等を調査し、多くの人的被害が発生した事実を認識。 ④塩竈市津波防災センター～塩釜港に隣接する防災センターを調査。 ④震災遺構仙台市立荒浜小学校～隣接する震災遺構荒浜地区住宅基礎、荒浜記憶の鐘・慰霊碑等をクルマの車窓から調査。 ⑤せんだい 3.11 メモリアル交流館～仙台市営地下鉄・荒井駅構内に設置された交流館を調査し、公共施設の有効活用を実感。

活動内容
の 概要
(続き)

⇒＜佐藤健一郎議員＞

震災対策技術展のセミナーを受講し、建物耐震化、避難ルート選定、備蓄食料や簡易トイレなど事前の備えが重要であり、事前準備として何をすべきかを考えることが必要であると再認識した。また、自分の身は自分で守ることが前提ではあるものの、水や備蓄食料の確保日数などを含め、事前に防災の情報を一人ひとりが知ってもらうこと、そして、理解、準備することを繰り返し、広めていくことが大事であると思った。さらに、今までに発生した地震に対して、避難所を含めた課題やノウハウについても確認をし、行政としてどのように対応していくのか、取り組みを行っていくのか等の必要性を感じた。なお、今回のセミナー受講で得た知識を再度、確認、精査し、何をしなければならないのかを考え、今後の取り組みに反映をしていきたいと考える。

＜大草満議員＞

以下の点を知ることにより、沼津市の防災対策について考え、新たな視点を見つけることを目的に本技術展に参加した。

- ①現代の気象現象の特徴と今後の予測
- ②地震と津波の関連性と日本周辺の海の特徴を知る
- ③能登半島地震から得る教訓
- ④産官学連携の防災対策
- ⑤災害後の事業継続のあり方

現在、どこの地域及び季節において 1 日の降水量が 200 ミリ以上という大雨や、1 時間当たり 50 ミリ以上の短時間の強い雨の頻度が増加しており、今後更なる大雨リスクの増加が懸念される。地球温暖化が進むと大雨の頻度の増加や強度の増大が起きることが予測されている。この傾向は、地球温暖化の影響が背景にあると考えられている。また、地震については、プレートが押す力は、陸の方にも伝わるので、日本列島全体が、その力で押しつけられており、内陸部でも、その力により、ときどきプレート内部が割れ、地震が発生することを学んだ。一方、日本海溝付近から左下の日本海直下にかけて、斜め下に 段々深くなりながら震源が並んでいる。これは太平洋プレートの沈み込みに伴って発生している地震群である。これとは別に東日本直下の地表近くにも多くの地震が集中的に発生している。地震には、プレート境界に沿って発生している地震と地表近くのプレート内部でプレートが割れて起こる活断層型の 2 種類がある。プレート内部が割れた部分は「断層」となるが、同じような場所が活動することが多く、そのような場所を「活断層」と言う。断層が近い場合、被害は大きくなる。能登半島地震から学ぶべき点は数多くあるが、実態把握と情報伝達が重要であることは間違いない。仙台市では、防災×テクノロジー×ビジネスを融合した仙台 BOSAI-TECH イノベーションプラットフォームに取り組んでいる。防災環境ビジネスの創出やドローン、衛星探知を利用した情報伝達を可能としている。災害後の事業継続にもこのプラットフォームは活用され成果をおさめている。今後、沼津市の防災対策を様々なデータから見つめ直してみたい。

なお、震災遺構を視察し、その時々の情報活用と適切な判断は、日常の準備にあることを痛感した。ハード、ソフト両面から非常時

の行動、用品、機器等の備えを平時に考えておくことの重要性を再認識できた。

<渡部一二実議員>

今回は「能登半島地震に伴う被災状況と教訓」と「マンション防災」を中心に情報収集を行った。能登半島地震における上水道・下水道の長期に亘る復旧の遅れが何故発生したのか？という問題に大きな興味をもって臨んだ結果、能登半島には水源が乏しく、石川県の水道局が能登半島の付け根に当たる志賀町や七尾市の位置から大規模な送水管を經由して輪島市・穴水町・能登町・珠洲市へ送水され、それぞれの市町の配水池から各家庭へ配水される構造になっていることから、地震に伴う地盤の隆起等により、送水管が破壊され、その修繕に大きな時間を要する一方で、各市町の排水管の破損状況は水を排水してはじめて破損箇所が特定できる仕組みであることから、大規模送水管の修繕に加え、漏水箇所の特定及び修繕とのシーケンシャルな作業手順でしか対応できないとの構造的な課題が背景にあることを知り、漸く疑問が解消されると共に、富士山の豊富な伏流水に恵まれた本市の環境的優位性を強く感じる事となった。一方で、珠洲市を中心に WOTA(株)が無償提供した温水シャワー(WOTA BOX)や、手洗い装置(WOSH)の使い勝手が良く、被災者の皆様から大変に感謝されたとの事例紹介に触れ、技術革新がもたらす大きな恩恵を感じることも出来た。

また、マンション防災については、マンション管理計画認定制度の有用性を知る機会に恵まれ、6月定例会において一般質問のテーマとさせて頂き、当局としても意欲的な取り組み方針でいることが確認できたことからとてもタイムリで有益な研修であった。

なお、震災遺構の視察については、限られた時間的制限の中で、当初の目的であった仙台市内だけでなく、石巻市・塩釜市へも足を延ばすことが出来たことから、多くの震災遺構に触れることとなり、改めて東日本大震災の被災規模の大きさと、その記憶を風化させない取り組みの重要性を再認識する機会となった。

支出科目

研修費

支出金額

総経費：146,891円

【内部資料】

2024年6月26日

視察研修「第12回震災対策技術展in東北のセミナー」受講＋震災遺構視察」費用一覧(2024.05.21-23)

No.	項 目	店 名	政活費	領収書	渡部	梶	深田	大草	佐藤	備 考
1	21往・乗車券代	JR東日本	0	○	○			○	○	片浜駅←→仙台駅(0円)×3人*往復
2	21往・新幹線特急券	JR東日本	22,950	○	○			○	○	三島駅⇒東京都区内(7,650円)×3人
3	21宿泊代	アパホテル仙台駅五橋	24,900	○	○			○	○	禁煙シングル朝食付き(8,300円)×3人
4	22宿泊代	リッチモンドホテル仙台	16,840	○	○			○		禁煙シングル朝食付き(8,420円)×2人
5	23レンタカー代	ニッポンレンタカー東北(株)	7,260	○	○			○		マツダ・C-3
6	23高速道路代①	NEXCO東日本	1,080	○	○			○		仙台東⇒鳴瀬奥松島本線
7	23駐車場代①	マリンゲート塩釜P4	100	○	○			○		昼食時
8	23高速道路代②	NEXCO東日本	610	○	○			○		鳴瀬奥松島本線⇒利府中
9	23駐車場代②	パラカ荒井駅前	300	○	○			○		施設見学时
10	23ガソリン代	カメイ(株)DD仙台東口店	1,721	○	○			○		
11	23復・乗車券代	JR東日本	48,180	○	○			○	○	仙台駅→片浜駅(16060円)×3人
12	23復・新幹線特急券	JR東日本	22,950	○	○			○	○	仙台駅⇒三島駅(7,650円)×3人
			146,891							

94,080 (キップ代)

別紙 1

令和 6 年 5 月 7 日

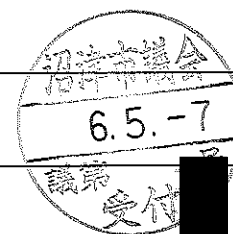
議長 高橋 達也 様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 梶 泰 久

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいのので、
申し出ます。

予定日	令和 6 年 5 月 2 1 日 から 5 月 2 3 日 まで （2 泊 3 日）
旅行者氏名	佐藤健一郎、大 草 満、渡部 一二実
行き先 及 び 行 程	◇ 5 月 2 1 日（火）～佐藤・大草・渡部が参加 自宅（徒歩 or 路線バス）－片浜駅・沼津駅・大岡駅（JR）－ 三島駅（新幹線）－東京駅（新幹線）－仙台駅（徒歩）－ <u>AER ビル 5F（仙台市中小企業活性化センター）</u>（徒歩）－ホテル ◇ 5 月 2 2 日（水）～佐藤・大草・渡部が参加 ホテル（徒歩）－<u>AER ビル 5F</u>（徒歩）－ホテル ⇒「大草・渡部」 ホテル（徒歩）－<u>AER ビル 5F</u>（徒歩）－仙台駅（新幹線）－ 東京駅（新幹線）－三島駅（JR）－沼津駅（JR）－ 大岡駅（徒歩）－自宅 ⇒「佐藤」 ◇ 5 月 2 3 日（木）～大草・渡部が参加 ホテル（徒歩）－仙台駅（レンタカー）－ <u>仙台市内の震災遺構視察</u>（レンタカー） －仙台駅（新幹線）－東京駅（新幹線）－三島駅（JR）－ 沼津駅・片浜駅（徒歩 or 路線バス）－自宅 ⇒「大草・渡部」
調査事項 及 び 目 的	【第 12 回震災対策技術展 in 仙台のセミナー受講及び震災遺構視察】 ◇ 5 月 2 1 日（火）～2 2 日（水） 佐藤議員 ⇒ 別紙の通り、計 8 セミナーを受講予定 大草議員 ⇒ 別紙の通り、計 1 0 セミナーを受講予定。 渡部議員 ⇒ 別紙の通り、計 1 0 セミナーを受講予定。 * 展示会場についてはセミナー間の空き時間を利用して視察予定。 ◇ 5 月 2 3 日（木） ① せんだい 3.11 メモリアル交流館、 ② 震災遺構仙台市立荒浜小学校、 ③ 震災遺構荒浜地区住宅基礎、 ④ 荒浜記憶の鐘・慰霊碑 その他
その他	



第12回震災対策技術展 in 仙台の無料セミナー受講予定一覧表

No	日付	時間帯	A会場	B会場	C会場	セミナー名
1	5/21(火)	10:45～11:30			大草	極端化する気象現象の実態と将来 (仮)
2	"	11:00～11:45	佐藤、渡部			今後の巨大地震に備えるために(仮)
3	"	12:15～13:00	大草、渡部			日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震
4	"	13:15～14:00			佐藤、渡部	能登半島地震 被災地のリアルを徹底リポート 家族の命を守る、おうち防災とは？
5	"	13:30～14:15	大草			令和6年能登半島地震 現地調査報告 「地震発生場と余震活動、長期予測の問題点」(仮)
6	"	14:30～15:15		大草		災害発生時に「使える」無人航空機と、運用面における課題 令和6年能登半島地震に関する建物被害調査報告 ～今後の地震対策と課題～
7	"	15:45～16:30		渡部		巨大地震に備える『マンション管理組合の防災』
8	"	16:00～16:45	佐藤、大草			令和6年能登半島地震 (M7.6) に関する現地報告 ～輪 島市・珠洲市での建物悉皆調査から見えるもの～
9	5/22(水)	10:30～11:15			渡部	「マンション住民の声を反映したマンション防災の新 常識」
10	"	10:45～11:30		大草		東日本大震災の伝承と、震災で得られた教訓を次世代に 活かす (仮)
11	"	11:00～11:45	佐藤			能登半島地震および津波の概要 ～東日本大震災等の教訓は活かされたのか？
12	"	11:45～12:30			渡部	“使う”をイメージして備える ～女性の視点で災害に備えるヒント～

13	"	12:00～12:45		大草		防災 DX の動向と能登半島地震の対応を経た今後の展開
14	"	13:15～14:00		佐藤		ICT による防災・減災対策と災害時支援
15	"	13:30～14:15	大草、渡部			2024 年能登半島地震 (M7.6) に関するライフラインの被害報告から考える今後の災害対策
16	"	14:30～15:15		佐藤、大草		産学官連携で防災×テクノロジー×ビジネスを融合した新たな防災関連製品を創出する仙台 BOSAI TECH イノベーションプラットフォームの取り組み
17	"	14:45～15:30	渡部			令和 6 年能登半島地震の地震動特性
18	"	15:45～16:30		佐藤、大草、渡部		甚大化する自然災害に対する事業継続マネジメント (BCM) のあり方

令和6年 6月 26日

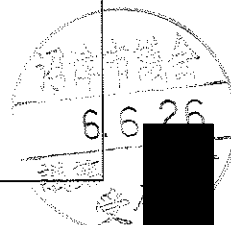
議長 高橋 達也様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和6年 5月30日から 5月31日まで （1泊2日）
氏 名	大 草 満、 渡部 一二実
行き先 及び行程	◇5月30日（木） 自宅（徒歩）－片浜駅・沼津駅（JR）－ 三島駅（新幹線）－東京駅（JR）－御茶ノ水駅（徒歩）－ 明治大学アカデミーコモン棟3階（徒歩）－ホテル ◇5月31日（金） ホテル（徒歩）－明治大学アカデミーコモン棟3階（徒歩）－ 御茶ノ水駅（JR）－東京駅（新幹線）－三島駅（JR）－ 沼津駅・片浜駅（徒歩）－自宅
活動内容 の 概要 （続く）	【第16回日本自治創造学会研究大会の受講】 ◇5月30日（木） ～国と地方の基本的課題～ 〔講演1〕 地方自治体の目指す道 講師：吉川 洋氏（東京大学名誉教授・ 財務省財務総合政策研究所名誉所長） 〔講演2〕 個性ある自治体づくり 講師：牛山久仁彦氏（明治大学政治経済学部教授） ～新たな地方議会をつくる～ 〔講演3〕 「政策議会」の理論と実践 講師：土山希美枝氏（法政大学法学部教授） 〔講演4〕 新たな地方議会の創造 “議会からの発信” 「住民自治に根幹」としての議会の作動 講師：江藤 俊昭氏（大正大学地域創生学部教授） ～発想を変えた自治体づくり～ 〔講演5〕 賢く収縮するまちづくり 講師：青野 高陽氏（岡山県美咲町長） ◇5月31日（金） ～デジタルで地方を変える～ 〔講演6〕 デジタル導入の価値を考える 講師：河野 太郎氏（デジタル大臣・衆議院議員）



活動内容 の 概要 (続き)	～義務教育の最重要課題～ [講演 7] 今、求められる子どもの自殺予防 講師：新井 肇氏（関西外国語大学外国語学部教授・ 文科省いじめ防止対策協議会座長） ～自治体を守る～ [講演 8] 地方自治体と防災DX“令和 6 年能登半島地震を踏まえ “ 講師：臼田裕一郎氏（国立研究開発法人防災科学技術研究所 総合防災情報センター長） [講演 9] 住民目線のまちづくり“都市の正義が地方を壊す” 講師：山下 祐介氏（東京都立大学人文科学研究科教授） ⇒ 「個性と魅力ある自治体づくりに挑戦する」とのテーマで開催され た第 16 回日本自治創造学会研究大会に会派メンバー2 人で参加し た。また、地域に根ざした実践と研究や学術からの発表等を拝聴する ことにより、市民目線の地方自治の創造について考え、新たな視点を見 つけることを目的に本研究大会に参加し、①日本経済の長期停滞に よりイノベーションが起きにくい状況にある。このことがさらに経済 を停滞させている。状況を改善する手立ての一つは子育てと観光にあ る。②地方分権が進む中、自治体の個性を発揮することが大切であ る。地域の実情に合った議会、自治体づくりを進めたい。また、市の 計画自体に幅を持たせ、その時々課題に対応できるような柔軟性が ほしい。③政策、制度の制御が自治体議会の成果である。その成果と 成果の過程が市民から見え、一部に関わることが開かれた議会とな る。政策、制度の制御に責任をもつ主体が政策議会である。④閉鎖的 ではなく住民と歩む議会、質問だけではなく議員間討議を重視する議 会、追認機関ではなく首長と政策競争する議会を作り上げたい。⑤人 口減少や歳入の縮小を正面から受け止める必要がある。将来を見据え たまちのサイズに作り変えるダウンサイジングに取り組む必要があ る。⑥死因の第 1 位が自殺となっている先進国は日本だけである。自 殺予防教育として「多様性を認める」「相談体制」「援助を求める態 度の育成」「落ち着ける環境」等に取り組む必要がある。⑦防災 DX は準備と段階が必要。平時の備えが重要である。情報をインフォーメ ションからインテリジェンスへ移行する。⑧少子化の原因は過剰都市 化、過剰経済化にある。少子化に歯止めをかけるには東京一極集中を とめること。つまり地方分権の推進が大切である。 と多角的に地方自治の重要性が認識できた 2 日間であったが、自治体 の実情に応じた議会であり、討議を重視した議会、住民とともに歩む 議会づくりが大切だと感じた。 現在、沼津市でも議会改革を進めているが、方向性は間違いないと 確信できた。今後、議会改革を進める一員としての自覚を持ち、もっ と視野を広げ、市民に開かれた議会及び市民と共に歩む議会に近づけ るべく、更なる研鑽を積んでいく。
支出科目	研修費
支出金額	総経費：67,980円

視察研修「第16回日本自治創造学会研究大会のセミナー受講」費用一覧(2024.05.30-31)

No.	項目	店名	政活費	領収書	渡部	梶	深田	大草	佐藤	備考
1	30往・電車代	JR東海	200	×	○					片浜駅→三島駅(200円)
2	30往・新幹線回数券	ABCチケット沼津店イーラ北自販	3,820	○	○					三島駅⇒東京都区内(3,820円)*御茶ノ水
3	30往・乗車券・特急券	JR東海	4,070	○				○		沼津駅⇒東京都区内(4,070円)*御茶ノ水
4	30-31参加費(渡部分)	日本自治創造学会	11,000	○	○					参加費:11,000円(会員)
5	30-31参加費(大草分)	日本自治創造学会	15,000	○				○		参加費:15,000円(一般)
6	30宿泊代	アパホテル御茶ノ水駅北	25,800	○	○			○		禁煙シングル朝食付き(12,900円)×2人分
7	31復・乗車券・特急券	JR東海	4,070	○				○		東京都区内⇒沼津駅(4,070円)*御茶ノ水
8	31復・新幹線回数券	ABCチケット沼津店イーラ北自販	3,820	○	○					東京都区内⇒三島駅(3,820円)*御茶ノ水
9	31復・電車代	JR東日本	200	×	○					三島駅→片浜駅(200円)
			67,980							

7,640 (渡部分交通費)

8,140 (大草分交通費)

別紙1

令和6年 5月13日

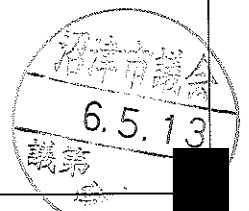
議長 高橋 達也 様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 梶 泰 久

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいのので、
申し出ます。

予定日	令和6年 5月30日から 5月31日まで （1泊2日）
旅行者氏名	大 草 満、 渡部 一二実
行き先 及 び 行 程	◇5月30日（木） 自宅（徒歩 or 路線バス）－片浜駅・沼津駅（JR）－ 三島駅（新幹線）－東京駅（JR）－御茶ノ水駅（徒歩）－ <u>明治大学アカデミーコモン棟3階</u>（徒歩）－ホテル ◇5月31日（金） ホテル（徒歩）－<u>明治大学アカデミーコモン棟3階</u>（徒歩）－ 御茶ノ水駅（JR）－東京駅（新幹線）－三島駅（JR）－ 沼津駅・片浜駅（徒歩 or 路線バス）－自宅
調査事項 及 び 目 的 (続 く)	【第16回日本自治創造学会研究大会の受講】 ◇5月30日（木） ～国と地方の基本的課題～ 〔講演1〕地方自治体の目指す道 講師：吉川 洋氏（東京大学名誉教授・ 財務省財務総合政策研究所名誉所長） 〔講演2〕個性ある自治体づくり 講師：牛山久仁彦氏（明治大学政治経済学部教授） ～新たな地方議会をつくる～ 〔講演3〕「政策議会」の理論と実践 講師：土山希美枝氏（法政大学法学部教授） 〔講演4〕新たな地方議会の創造“議会からの発信” 「住民自治に根幹」としての議会の作動 講師：江藤 俊昭氏（大正大学地域創生学部教授） ～発想を変えた自治体づくり～ 〔講演5〕賢く収縮するまちづくり 講師：青野 高陽氏（岡山県美咲町長）



調査事項 及 び 目 的 (続 き)	◇5月31日(金) ～デジタルで地方を変える～ 〔講演6〕デジタル導入の価値を考える 講師：河野 太郎 氏 (デジタル大臣・衆議院議員) ～義務教育の最重要課題～ 〔講演7〕今、求められる子どもの自殺予防 講師：新 井 肇 氏 (関西外国語大学外国語学部教授・ 文科省いじめ防止対策協議会座長) ～自治体を守る～ 〔講演8〕地方自治体と防災DX“令和6年能登半島地震を踏まえ” 講師：臼田裕一郎 氏 (国立研究開発法人防災科学技術研究所 総合防災情報センター長) 〔講演9〕住民目線のまちづくり“都市の正義が地方を壊す” 講師：山下 祐介 氏 (東京都立大学人文科学研究科教授)
その他	

令和6年7月11日

議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ
代表者名 深田 昇 郎

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和6年7月9日から 令和6年7月10日（1泊2日）
氏 名	梶 泰久
行き先及び行程	7月9日 沼津駅→川越駅→川越市役所→布田駅→ホテル 7月10日 ホテル→狛江市役所→狛江駅→沼津駅
活動内容の概要	テーマ「ハラスメント対策条例について」 【川越市】条例制定の発端は、平成30年9月に議会事務局女性職員から「議員によるセクハラパワハラ行為に対する厳重注意と再発防止の申し入れ」が弁護士を通じて議長に行われた。取り組みや条例の特徴は、①代表者会で議論（15回開催）、②第三者委員会を設置（大学関係者、弁護士など3名）し事実確認、③常勤の一般職員へのアンケート調査を実施、④倫理条例とは一緒にせずハラスメントに特化した、⑤条例対象を職員と議員としている、⑥教育研修会を開催、⑥ハラスメントが認定された議員は氏名の公表を実施、⑦施行3年後に見直しをしたが特に変更なし、⑧職員の相談窓口が内外にある。 【狛江市】平成30年に前市長のセクハラ問題をきっかけに、個人の尊厳を尊重し快適に働く環境を確立することを目的に条例を制定された。取り組みや条例の特徴は、①人権の尊重をベース、②加害者の想定に市長・副市長・教育長・議員を含めた、③相談窓口が内外にある、④苦情処理委員会のメンバーに外部の有識者を入れ第三者的な機能を持たせている、⑤特別職含めた職員に研修を実施、⑥相談案件がなくても苦情処理委員会を開催し有識者や専門家から情報や意見を伺い防止策に取り組んでいる、⑦パワハラ・意見の相違による相談は一定程度ある、⑧ハラスメントが確認された市長や議員は氏名公表・職員は懲戒処分等、⑨ハラスメント加害者と被害者の共通の認識や理解を進めることで防止に努めている、⑩相談者が苦情処理委員会開催を望まない場合は加害者に注意喚起を行う。 【まとめ】 市ごとに条例制定のきっかけは違うがハラスメントに対する防止効果が如実に現れており、相談窓口や苦情処理委員会等が大きな問題に発展しないような組織づくりとなっている。今までにないルールができることで大きな抑止力となっている。
支出科目	調査研究費
支出金額	総経費 15,909 円



交通費等支出計算書

1 総経費 15,909 円

2 内訳

(1) 交通費 7,738 円

	(利用機関)	(利用区間)	(支払金額)	(人数)
(運賃等1)	JR	沼津駅 — 三島駅	190 円	1 人)
(運賃等2)	JR	三島駅 — 品川駅	4,070 円	1 人)
(運賃等3)	JR	品川駅 — 池袋駅	274 円	1 人)
(運賃等4)	東武東上線	池袋駅 — 川越駅	481 円	1 人)
(運賃等5)	東部CE	札の辻停留所 — 川越駅	210 円	1 人)
(運賃等6)	JR	川越駅 — 新宿駅	770 円	1 人)
(運賃等7)	京王線	京王新宿駅 — 布田駅	230 円	1 人)
(運賃等8)	小田急線	狛江駅 — 小田原駅	743 円	1 人)
(運賃等9)	JR	小田原駅 — 沼津駅	770 円	1 人)

(行き先)	(支払金額)
(ガソリン代1)	円)
(ガソリン代2)	円)
(その他1)	円)
(その他2)	円)

(2) 宿泊費 8,171 円

	(ホテル・旅館名)	(1泊宿泊代)	(泊数)	(人数)	(支払金額)
(宿泊費1)	東横INN調布京王線布田駅	8,171 円	× 1 泊	× 1 人	= 8,171 円)
(宿泊費2)		円	× 泊	× 人	= 円)
(宿泊費3)		円	× 泊	× 人	= 円)
(その他1)					円)
(その他2)					円)

(3) 付随する経費 0 円

	(食事場所)	(支払金額)	(人数)
(昼食代1)		円	人)
(昼食代2)		円	人)
(昼食代3)		円	人)
(参加費・資料代)	(支払先)	(支払金額)	円)
(その他1)			円)
(その他2)			円)
(その他3)			円)

令和6年6月12日

議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ

代表者名 梶 泰久

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいのので、
申し出ます。

予定日	令和6年7月9日から 令和6年7月10日（1泊2日）
氏 名	梶 泰久
行き先及び 行程	埼玉県川越市 東京都狛江市
調査事項 及び目的	川越市 「川越市ハラスメント条例について」 狛江市 「ハラスメントを生まない環境整備の取組について」
その他	



令和6年 7月 23日

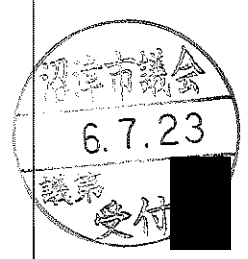
議長 高橋 達也 様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和6年 7月 3日 から 7月 5日 まで （2泊3日）
氏 名	渡部 一二実
行 き 先 及 び 行 程	◇7月3日（水）～前泊・移動のみ～ 自宅（徒歩）－片浜駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 新大阪駅（地下鉄）－本町駅（徒歩）－ホテル ◇7月4日（木） ホテル（徒歩）－本町駅（地下鉄）－堺筋本町駅（徒歩）－ マイドームおおさか&大阪商工会議所（徒歩）－ 堺筋本町駅（地下鉄）－本町駅（徒歩）－ホテル ◇7月5日（金） ホテル（徒歩）－本町駅（地下鉄）－堺筋本町駅（徒歩）－ マイドームおおさか（徒歩）－堺筋本町駅（地下鉄）－ 新大阪駅（新幹線）－三島駅（JR）－片浜駅（徒歩）－自宅
活動内容 の 概 要 （ 続 く ）	【第11回震災対策技術展 in 大阪のセミナー受講】 ◇7月4日（木） 10:45～11:30（C会場） 「講演1」：能登に学び南海トラフ地震に備える 講師：福和 伸夫 氏（名古屋大学 名誉教授） 12:00～12:45（C会場） 「講演2」：防災DXの動向と能登半島地震の対応を経た今後の展開 講師：臼田 裕一郎 氏（国立研究開発法人 防災科学技術 研究所 総合防災情報センター センター長） 13:00～16:45（大阪商工会議所 401号室） <第538回市民フォーラム> 『地震で命をなくしてからでは遅い！住宅の耐震化は急務！』 ～いつ来てもおかしくない南海トラフ地震に備えて～ 主催:NPO法人『人・家・街 安全支援機構』（LSO） 「講演a」：能登半島地震に学び改めて耐震の大切さを考える 講師：福和 伸夫 氏（名古屋大学 名誉教授・特任教授/あいち・な ごや強靱化共創センター長） 「講演b」：住宅の全壊・倒壊は災害関連死を増やさないのか 講師：河田 恵昭 氏（LSO 理事長/関西大学理事・社会安全学部・ 社会安全研究センター長・特別任命教授/阪神・淡路大震 災記念 人と防災未来センター長）



活動内容 の 概要 (続き)	「パネル討論」 ●コーディネーター：安達 功氏（日経 BP 総合研究所 フェロー） ●パネラー：井戸 敏三氏（元関西広域連合長、前兵庫県知事） 小河 保之氏（元大阪府副知事） 河田 恵昭氏（関西大学理事・特別任命教授） 長谷川 朋弘氏（国土交通省 近畿地方整備局長） 福和 伸夫氏（名古屋大学 名誉教授） ◇ 7 月 5 日（金） 10:30～11:15（D 会場）*追加受講 「講演 7」：災害ケースマネジメント ～積もり続ける課題と能登半島地震での展開～ 講師：菅野 拓氏（大阪公立大学 大学院 准教授） 11:45～12:30（B 会場） 「講演 3」：能登半島地震から考える「本当に必要な防災」 講師：辻 直美氏（一般社団法人 育母塾 代表理事） 13:00～13:45（D 会場） 「講演 4」：令和 6 年能登半島地震における被害の実際と対応の現状 講師：井ノ口 宗成氏（富山大学 学術研究部 都市デザイン学系 准教授） 14:30～15:15（A 会場） 「講演 5」：近畿地方整備局における防災対策 講師：森本 和寛氏（国土交通省 近畿地方整備局 総括防災調整官） 15:45～16:30（A 会場） 「講演 6」：南海トラフ地震への備えについて 講師：福山 由朗氏（内閣府 政策統括官（防災担当）付 参事官（調査・企画担当）付 参事官補佐） ⇒ 今回は能登半島地震の被災状況と復旧・復興へ向けた取り組みを調査研究すべく、様々なセミナーやシンポジウムを受講させて頂いた。結果、群発地震等の度重なる揺れ及び地盤隆起の影響で、多くの木造住宅が崩壊すると共に、上・下水道設備等のライフラインへの甚大な影響を及ぼしている実態が理解できた。とりわけ、能登半島の過疎化に伴う超高齢化の影響から復旧・復興へ向けた動きが緩慢に成らざるを得ない地域事情が有ることも認識できた。加えて、能登半島のみならず、隣接する富山県氷見市でも甚大な被害が散見されるものの、全国的な注目度が低い故にボランティア支援等が行き届かない歯痒い状況に有ることも認識することが出来た。特に、木造住宅耐震化率の数字上の扱いは全国平均や県平均で議論されがちであるが、能登半島の市・町の耐震化率の実態は 4 割程度であり、それらの取り組みの停滞が多く被害を生んだ遠因である事を認識出来た。今回の視察研修で得た知見をもとに、沼津市の都市部と郊外における木造住宅耐震化の取り組み状況を精査すると共に、耐震化工事よりも安価で手軽に実施可能な部屋毎の耐震シェルターや耐震ベッドへの設置補助制度の制度化を提案していきたい。
支出科目	研修費
支出金額	総経費：46,720円

【内部資料】

2024年7月23日

視察研修「第11回震災対策技術展in大阪のセミナー受講&展示場視察」費用一覧(2024.07.03-05)

No.	項目	店名	政活費	領収書	渡部	梶	深田	大草	佐藤	備考
1	03往路・乗車券	JR東海	14,960	○	○					片浜駅←→大阪市内(14,960円)*往復
2	03往路・新幹線特急券	JR東海	4,950	○	○					三島駅⇒新大阪駅(4,950円)*指定
3	03往路・地下鉄	Osaka Metro	240	×	○					新大阪駅→本町駅(240円)
4	03+04宿泊代	アパホテル&リゾート御堂筋本町駅タワー	20,400	○	○					禁煙シングル・朝食付き(10,200円)×2泊
5	04往路・地下鉄	Osaka Metro	190	×	○					本町駅→堺筋本町駅(190円)
6	04復路・地下鉄	Osaka Metro	190	×	○					堺筋本町駅→本町駅(190円)
7	05往路・地下鉄	Osaka Metro	190	×	○					本町駅→堺筋本町駅(190円)
8	05復路・地下鉄	Osaka Metro	240	×	○					堺筋本町駅→本町駅→新大阪駅(240円)
9	04復路・新幹線特急券	JR東海(ひかり)	5,150	○	○					新大阪駅⇒三島駅(5,150円)*指定(予定)
10	04復路・新幹線特急券	JR東海(のぞみ+こだま)	210	○	○					新大阪駅⇒三島駅(5,360円)*指定(変更)
			46,720							

25,060 (乗車券合計)

別紙1

令和6年 6月26日

議長 高橋 達也 様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいのので、申し出ます。

予定日	令和6年 7月 3日 から 7月 5日まで （2泊3日）
旅行者氏名	渡部 一二実
行き先 及 び 行 程	◇7月3日（水）～前泊・移動のみ～ 自宅（徒歩 or 路線バス）－片浜駅・沼津駅（JR）－ 三島駅（新幹線）－新大阪駅（地下鉄）－本町駅（徒歩）－ホテル ◇7月4日（木） ホテル（徒歩）－本町駅（地下鉄）－堺筋本町駅（徒歩）－ <u>マイドームおおさか&大阪商工会議所</u>（徒歩）－ 堺筋本町駅（地下鉄）－本町駅（徒歩）－ホテル ◇7月5日（金） ホテル（徒歩）－本町駅（地下鉄）－堺筋本町駅（徒歩）－ <u>マイドームおおさか</u>（徒歩）－堺筋本町駅（地下鉄）－ 新大阪駅（新幹線）－三島駅（JR）－ 沼津駅・片浜駅（徒歩 or 路線バス）－自宅
調査事項 及 び 目 的 (続 く)	【第11回震災対策技術展 in 大阪のセミナー受講】 ◇7月4日（木） 10:45～11:30（C会場） 「講演1」：能登に学び南海トラフ地震に備える 講師：福和 伸夫 氏（名古屋大学 名誉教授） 12:00～12:45（C会場） 「講演2」：防災 DX の動向と能登半島地震の対応を経た今後の展開 講師：臼田 裕一郎 氏（国立研究開発法人 防災科学技術研 究所 総合防災情報センター センター長） 13:00～16:45（大阪商工会議所 401 号室） ＜第538回市民フォーラム＞ 『地震で命をなくしてからでは遅い！住宅の耐震化は急務！』 ～いつ来てもおかしくない南海トラフ地震に備えて～ 主催:NPO 法人『人・家・街 安全支援機構』（LSO） 「講演 a」：能登半島地震に学び改めて耐震の大切さを考える 講師：福和 伸夫 氏（名古屋大学 名誉教授・特任教授/あい ち・なごや強靱化共創センター長）

6.6.26

調査事項 及 び 目 的 (続 き)	「講演 b」：住宅の全壊・倒壊は災害関連死を増やさないのか 講師：河田 恵昭 氏 (LSO 理事長/関西大学理事・社会安全学部・社会安全研究センター長・特別任命教授/阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長) 「パネル討論」 ●コーディネーター：安達 功氏 (日経 BP 総合研究所 フェロー) ●パネラー：井戸 敏三 氏 (元関西広域連合長、前兵庫県知事、公益財団法人ひょうご震災記念 21 世紀研究機構 特別顧問) 小河 保之 氏 (元大阪府副知事) 河田 恵昭 氏 (LSO 理事長/関西大学理事・社会安全学部・社会安全研究センター長・特別任命教授/人と防災未来センター長) 長谷川 朋弘氏 (国土交通省 近畿地方整備局長) 福和 伸夫 氏 (名古屋大学 名誉教授・特任教授/あいち・なごや強靱化共創センター長) ◇ 7 月 5 日 (金) 11:45～12:30 (B 会場) 「講演 3」：能登半島地震から考える「本当に必要な防災」 講師：辻 直美 氏 (一般社団法人 育母塾 代表理事) 13:00～13:45 (D 会場) 「講演 4」：令和 6 年能登半島地震における被害の実際と対応の現状 講師：井ノ口 宗成 氏 (富山大学 学術研究部 都市デザイン学系 准教授) 14:30～15:15 (A 会場) 「講演 5」：近畿地方整備局における防災対策 講師：森本 和寛 氏 (国土交通省 近畿地方整備局 総括防災調整官) 15:45～16:30 (A 会場) 「講演 6」：南海トラフ地震への備えについて 講師：福山 由朗 氏 (内閣府 政策統括官 (防災担当) 付参事官 (調査・企画担当) 付 参事官補佐)
その他	※展示場についてはセミナー間の空き時間を利用して視察予定。

令和6年8月15日

議長 高橋 達也 様

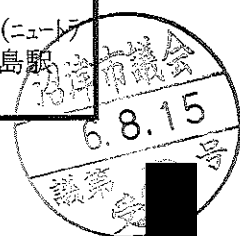
会派名 市民クラブ

代表者名 深田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和6年7月24日から 令和6年7月26日（2泊3日渡部のみ前泊あり）（1泊2日）
氏 名	渡部一二実 大草 満
行き先及び行程	○行き先 大阪南港ATCホール ○行 程 渡部一二実 7/24（水）～前泊・移動のみ～ 自宅（徒歩）－片浜駅・沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－新大阪駅（JR）－大阪駅（JR）－弁天町駅（徒歩）－ホテル 7/25（木） ホテル（徒歩）－弁天町駅（地下鉄）－コスモスクエア駅（ニュートラム）－トレドセンター前駅（徒歩）－大阪南港ATCホール（徒歩）－トレドセンター前駅（ニュートラム）－コスモスクエア駅（地下鉄）－弁天町駅（徒歩）－ホテル 7/26（金） ホテル（徒歩）－弁天町駅（地下鉄）－コスモスクエア駅（ニュートラム）－トレドセンター前駅（徒歩）－大阪南港ATCホール（徒歩）－トレドセンター前駅（ニュートラム）－コスモスクエア駅（地下鉄）－本町駅（地下鉄）－新大阪（新幹線）－三島駅（JR）－片浜駅（徒歩）－自宅 大草 満 7/25（木） 自宅（徒歩）－沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－新大阪駅（地下鉄）－本町駅（地下鉄）－コスモスクエア駅（ニュートラム）－トレドセンター前駅（徒歩）－大阪南港ATCホール（徒歩）－トレドセンター前駅（ニュートラム）－コスモスクエア駅（地下鉄）－弁天町駅（徒歩）－ホテル 7/26（金） ホテル（徒歩）－弁天町駅（地下鉄）－コスモスクエア駅（ニュートラム）－トレドセンター前駅（徒歩）－大阪南港ATCホール（徒歩）－トレドセンター前駅（ニュートラム）－コスモスクエア駅（地下鉄）－本町駅（地下鉄）－新大阪（新幹線）－三島駅（JR）－沼津駅（徒歩）－自宅



活動内容の概要	第9回関西教育ICT展のセミナー受講 渡部一二実 ネクストGIGAの動向を調査すると共に、本年度から本格導入されたデジタル教科書の活用状況を把握すべく全部で11件のセミナーやパネル討論を拝聴させて頂いた。 デジタル教科書はまだまだ使いこなし切れていない雰囲気が大勢であると感じた。それ以前に、新学習指導要領が求めている子ども自身が自ら課題意識を持ち、ICT機器を活用した探究的な授業づくりにチャレンジせずに、教師は慣れ親しんだ一斉指導からなかなか脱却できていない実態に留まっているとの課題も垣間見られた点が残念であった。 また、個別最適で協同的な学びを実現するために必須となる「子どものコミュニケーション力」を育てていないとの課題認識を口にする講師が大勢を占めていた。とりわけ、幼児教育の時点から自分の考えを臆することなく発言できる様な環境づくりが不足しているとの指摘には驚かされた。 一方で、興味本位で受講した「誰もが楽しめる、ドラム演奏のためのICT教材“ポチポチ版”のドラム指導は、支援学校・支援学級をはじめ、発達障害を持つ児童・生徒の指導手法としては効果が高いと感じた。 なお、文部科学省が設置している「学校DX戦略アドバイザー」を本市においても積極活用すべきではないか？と感じたことから、文教産業委員会に置いて意見具申していきたい。 大草満 ICT機器を活用することによりエビデンスに基づく教育の展開を学びたく9本のセミナーに参加した。 尼崎市は、市民ニーズを生かすシステム構築を進めている。子どもに関する各種データを各組織が蓄積し連携することにより、子育てと家庭への支援を一体化している。不登校、部活動の地域移行化への対応で各自治体の教育行政はかなり逼迫している。各組織がもっているデータを共有し連携、さらに蓄積を重ねていくシステムを構築することが逼迫感を除く一つの方法であるという指摘は納得できた。 また、生産年齢人口の低下が進む現在、生産性を上げるためにもDXを進めて行く必要がある。現状、日本の生産性は低下している。このような中、今までの一斉指導ではなく、個別最適な学習と協働的な学びを一体化させ、子どもの可能性を引き出し伸ばしていくことが大切である。沼津の教育の方向性の正しさを確認できた。 一方、かつての一斉指導の方が良いと信じている教職員、不安感、自信がないなどの理由からICT機器を活用した授業に踏み出せない教職員が少数だが存在することが指摘された。GIGAスクール時代にふさわしい授業イメージを築くため、ICT機器を活用した授業の評価指標が必要であるという指摘は、今後の沼津市の教育行政にも良い視点になると感じた。
支出科目	交通費 宿泊費
支出金額	総経費 78,852 円

別紙 2

令和 6 年 7 月 17 日

議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ

代表者名 深 田 昇 郎

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいの
で、申し出ます。

予 定 日	令和 6 年 7 月 25 日から令和 6 年 7 月 26 日（2 泊 3 日 1 泊 2 日 ）
旅行者氏名	渡部一二実 大草 満
行 先 及 行 程	渡部一二実 7/24（水）～前泊・移動のみ～ 自宅（徒歩 or 路線バス）－片浜駅・沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 新大阪駅（JR）－大阪（JR）－弁天町駅（徒歩）－ホテル 7/25（木） ホテル（徒歩）－弁天町駅（地下鉄）－コスモスクエア駅（ニュートラム）－ トレードセンター前駅（徒歩）－大阪南港 ATC ホール（徒歩）－ トレードセンター前駅（ニュートラム）－コスモスクエア駅（地下鉄）－弁天町駅（徒歩）－ ホテル 7/26（金） ホテル（徒歩）－弁天町駅（地下鉄）－コスモスクエア駅（ニュートラム）－ トレードセンター前駅（徒歩）－大阪南港 ATC ホール（徒歩）－ トレードセンター前駅（ニュートラム）－コスモスクエア駅（地下鉄）－本町駅（地下鉄）－ 新大阪（新幹線）－三島駅（JR）－片浜駅・沼津駅（徒歩 or 路線バス）－ 自宅 大草 満 7/25（木） 自宅（徒歩 or 路線バス）－沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 新大阪駅（地下鉄）－本町駅（地下鉄）－コスモスクエア駅（ニュートラム）－ トレードセンター前駅（徒歩）－大阪南港 ATC ホール（徒歩）－ トレードセンター前駅（ニュートラム）－コスモスクエア駅（地下鉄）－弁天町駅（徒歩）－ ホテル 7/26（金） ホテル（徒歩）－弁天町駅（地下鉄）－コスモスクエア駅（ニュートラム）－ トレードセンター前駅（徒歩）－大阪南港 ATC ホール（徒歩）－ トレードセンター前駅（ニュートラム）－コスモスクエア駅（地下鉄）－本町駅（地下鉄）－ 新大阪（新幹線）－三島駅（JR）－沼津駅（徒歩 or 路線バス）－自宅



調査事項	調査項目
調査結果	調査結果

調査事項 及び目的 (続く)	〔第9回関西教育 ICT 展のセミナーに参加〕 教育の情報化という全体的な話題から、整備・活用、校務の情報化や情報活用能力育成、アクティブラーニング、個別最適な学習等の個別のテーマに沿ったセミナーに参加。現代の教育の方向性や施策について学ぶ。 1 目的 教育の情報化という視点から、現代の教育の方向性や施策について学び、沼津の教育施策の参考とする。 2 参加セミナー 渡部一二実 7/25 (木) ・デジタル教科書が拓く学びの未来 ・誰もが楽しめるドラム演奏のための ICT 教材 ～「ポチポチ版開発」と活用の場の広がり～ ・選ばれる国になるために ～子どもは、保護者は、そして時代はどのような保育を求めているのか～ ・GIGA スクール構想で広がる教育の可能性 ～1人1台端末を活用した新たな学びのかたち～ 7/26 (金) ・学校の未来を創る教育の情報のアップデート ～新たな学びに挑戦する自治体・学校の軌跡～ ・オープンバッジの産官学における活用事例7選 ・GIGA 第二期・AI 時代の「プログラミング教育」はこう変わる！ ・教育の情報化の最新動向 ・子ども達の情報活用能力育成のための第一歩 ～令和5年度情報活用能力検定試験や牧方事例から考える～ ・これからの学びとデジタル教科書を考える 大草 満 7/25 (木) ・めざせ 子育て・教育のまち あまがさき ・教育 DX とこれからの公教育 ・デジタルシチズンシップと情報モラル ・教科に特化した子どもたちの情報活用能力を育成するためのポイントとは ～中学校の模擬授業実践から～ 7/26 (金) ・学校の未来をつくる教育の情報化アップデート ～新たな学びに挑戦する自治体・学校の軌跡～ ・オープンバッジの産官学における活用事例7選
----------------------	--

	・教職員の働き方改革 SNS 活用やメンタルケアなどについて考える ～SNS 活用やメンタルケアなどについて考える（仮）～ ・自治体・大学連携による新たな電子図書館サービス ～茨木市と追手門学院大学の事例発表～ ・GIGA スクール構想の実現に向けて教育委員会が直面する壁とその打破
その他	※展示場についてはセミナー間の空き時間を利用して視察予定

令和6年8月13日

議長 高橋 達也 様

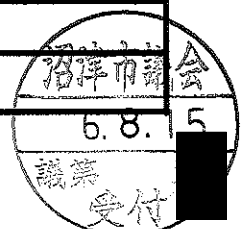
会派名 市民クラブ

代表者名 深田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和6年8月1日から令和6年8月2日（1泊2日）	
氏 名	梶 泰久	
行き先及び行程	8/1 沼津駅→三島駅→東京駅→有楽町駅→リファレンス国際ビル→ホテル 8/2 ホテル→リファレンス国際ビル→有楽町駅→東京駅→三島駅→沼津駅	
活動内容の概要	①公共施設問題の基礎 有形固定資産減価償却率（資産老朽化比率）により、耐用年数に対する経過を見ることで資産の老朽化の進行度合いが見える化されるが、算出された数値からは様々な視点で分析ができる。そのため、事例として数多く列举された各自治体の数値から見える問題点や近況を把握することを学んだが、自治体の数値を分析する良いトレーニングになった。 ②学校統廃合と公共施設問題 自治体における公共施設で数や面積が大きいのは学校であり、公共施設の縮小化を考える時には着手が避けて通れない問題である。学校に思い入れのある卒業生や地域の感情を重んじ複式学級OKの自治体、空き学校舎を民間が有効活用している事例など、各自治体では地域のカラーを生かした「まちづくり」として考えをまとめていた。本市ではどの事例も当てはまらなかったが、子どもたちの教育のために何がベストか、研修内容を参考に考えたい。 ③公共施設更新費用と財政的な視点 公共施設の財政制度は建設時補助の対象となるが、公債費や維持費、補修費などは各自治体が負担する。この制度を活用しながら自治体として民間の力を活用するPFIが有効である。指定管理制度も含め、各市や町の公共施設の利活用について事例を基に学んだ。 ④インフラ老朽化の課題 公共事業よりインフラの老朽化は深刻である。本市の水道管などが身近な問題として挙げられるが、道路や治水など各市町の有形固定資産減価償却率を事例にその問題点に対する対応策について学んだ。公共施設と違い、インフラ整備は終わりのなき課題であると思った。	
支出科目		
支出金額	総経費	80,260 円



別紙1

令和6年7月17日

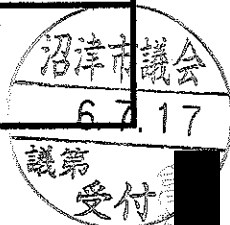
議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ
代表者名 深田 昇 氏

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいの
で、申し出ます。

予定日	令和6年8月1日から令和6年8月2日（1泊2日）
氏 名	梶 泰久
行き先及び 行程	8/1 沼津駅→三島駅→東京駅→有楽町駅→リファレンス国際ビル→ホテル 8/2 ホテル→リファレンス国際ビル→有楽町駅→東京駅→三島駅→沼津駅
調査事項 及び目的	①公共施設問題の基礎 ②学校統廃合と公共施設問題 ③公共施設更新費用と財政的な視点 ④インフラ老朽化の課題
その他	



令和6年9月2日

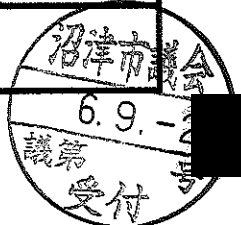
議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ
代表者名 深田 昇 席

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和6年8月22日から令和6年8月23日（1泊2日）
氏 名	梶 泰久
行き先及び行程	8/22 沼津駅→三島駅→東京駅→有楽町駅→リファレンス国際ビル→ホテル 8/23 ホテル→リファレンス国際ビル→有楽町駅→東京駅→三島駅→沼津駅
活動内容の概要	○人口減少を克服する戦略と対応する方策 自治体の人口増を目指し、転入者を増やす戦略について事例紹介があった。ある自治体では、人口を獲得するために「奪う地域」を明確にして、地方創生をしていた。そこでは、住民基本台帳をデータベース化し「どこから引っ越ししてくるのか」を分析、それらの地域の駅に自治体ポスターを貼り、タウン誌に住宅情報を掲載するなど、ターゲットを絞った戦略として効果がみられたとの事。ターゲットを絞る重要性は、この事例からだけでも理解できた。何を提供し、どこに絞るのか。そのための優先順位はどのように考えているのか。沼津市においては、既に始まっている人口確保のための自治体間競争に負けないマーケティング力や沼津市のブランディングを強化しないといけない。 ○地域活性化と政策づくり 各自治体や団体が取り組んでいる事例紹介があった。全般的には、それぞれの特徴を活かした人が集まる仕掛けをしていた。しかし、その事例と沼津市はまるで違っており、先進事例として紹介があったが沼津市としては成功事例にならないと思った。やはり沼津市は独自のブランディングを推進し、地域のイメージを高める地道な活動に取り組むべきである。 ○議会改革の視点と展望 政策立案機能と監視機能について解説があった。この2つは議会の姿が映し出されるところで、住民の議会への不信感につながる一つの理由となる。議会改革の本質は市民にメリットが無ければならない、という視点からすると、議会改革は議員の自己満足で終わってはならない。今後も開かれた議会を目指したい。反論権については今後調査し本市議会でも導入を検討したい。
支出科目	
支出金額	総経費 81,520 円



令和6年7月17日

議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ
代表者名 深田 昇 郎

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいの
で、申し出ます。

予定日	令和6年8月22日から令和6年8月23日（1泊2日）
氏 名	梶 泰久
行き先及び 行程	8/22 沼津駅→三島駅→東京駅→有楽町駅→リファレンス国際ビル→ホテル 8/23 ホテル→リファレンス国際ビル→有楽町駅→東京駅→三島駅→沼津駅
調査事項 及び目的	①人口減少を克服する戦略 ②人口減少に対応する方策 ③地域活性化と政策づくり ④議会改革の視点と展望
その他	



令和6年8月15日

議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ

代表者名 深田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・**研修参加**等）を行ったので、報告します。

実施日	令和6年8月1日から 令和6年8月2日（1泊2日）
氏 名	渡部一二実 大草 満
行き先及び 行程	○行き先 神奈川県民ホール ○行 程 渡部一二実 大草満 8/1（木） 自宅（徒歩）－片浜駅・沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 新横浜駅（地下鉄）－関内駅－神奈川県民ホール（徒歩）－ホテル 8/2（金） ホテル（徒歩）－神奈川県民ホール（徒歩）－関内駅（地下鉄）－ 新横浜駅（新幹線）－三島駅（JR）－沼津駅・片浜駅（徒歩）－自宅
	第24期自治政策講座in横浜 これからの「働く」と「生きる」―自治体の役割と課題を考えるをテーマに4つの講義を受講 第一講義は「自治体の未来～デジタル消費社会と自治体の使命」というテーマで、直近の地方自治法改正を踏まえ、地方分権一括法から本格化した地方分権改革の流れが真逆の方向へ転換されようとしている3つの施策、①デジタル化、②国と自治体との関係の特例、③公共私連携の3分野にて起こり得る中央集権強化策への懸念事項と、地方議会における具体的な対応策をご教示いただいた。また、DX推進が大きな自治体の課題となっている昨今、デジタル化がもたらす「自治体」の変化と「自治体」という意味の変容「住民」の位置づけへの影響など、本来自治体が担ってきた役割を見つめ直すことが重要であり、自治体の使命は非常の重要であるという話が非常に印象に残ると共に大きな力をいただいた。



活動内容の概要	第二講義は「若者・女性・中高年の貧困と格差～自治体の課題と対策」というテーマで、コロナ禍や物価高騰のなか、進行する若者、女性、中年、高齢者の貧困はそれぞれに様相が異なり、格差はますます広がる実態に有るとの問題意識を共有させていただいた。また、頑張っても報われず、誰もが弱者に成り得る社会における地方自治体の役割や地方議会としての確認ポイントについて、首都圏（埼玉県中心）で生活困窮者支援を行うソーシャルワーカーとして活動してきた多くの経験の中から、身近に存在する「貧困」を見つめ、支援が必要な住民の存在を認識すると共に、生活保護や生活困窮者支援の在り方などの提言をいただいた。 第三講義は「深刻化する人手不足と外国人就労～多文化共生、国際労働とまちづくり」というテーマで、2024年度に「育成就労制度創設・特定技能制度の適正化」の法改正が成立し、約3年（2027年度）後の施行へ向けた大きな変更点と制度定着へ向けた着眼点をご教示いただいた。グローバル経済は、貿易・投資・労働移動の拡大を通じて発展してきており、人口減少社会に直面する日本で、豊かさが実感できる経済社会を形成するためには、人権・環境にも配慮した労働移動政策の確実な実行による外国人労働者の定着が必要不可欠である。そのためには、共に暮らし、共に学び、共に働く多文化共生社会の実践と地方自治体の支援政策が問われている。転換期を迎えている外国人労働者政策の動向と地域における外国人との共生社会づくりに向け、沼津市の実態を調査すべきと感じた。 第四講義は「まちの強みを生かした地域づくり～ひろがる“未来創造塾”」というテーマで、田辺市職員として、市長の勅命による地域課題をビジネスで解決する人材育成事業「たなべ未来創造塾」を創設し、地域を盛り上げる活動をけん引してきた経験を踏まえ、地域課題や企業課題と地域資源を結びつける新たなビジネスモデルの創出を目指す熊本大学の客員教授（出向）として、地場企業の若手経営者や後継者らを対象に、8地域の自治体と共催で「地域再生人材育成塾」開講や活動支援を進めており、田辺市でのローカルイノベーション創出のポイントについて実体験に即した多くの事例を紹介いただいた。
支出科目	交通費 宿泊費
支出金額	総経費 90,050 円

令和6年7月19日

議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ

代表者名 深田 昇 氏

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいの
で、申し出ます。

予 定 日	令和6年8月1日から令和6年8月2日（1泊2日）
旅行者氏名	渡部一二実 大草 満
行き先 及 び 行 程	8/1（木） 自宅（徒歩 or 路線バス）－片浜駅・沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 新横浜（JR）－横浜（私鉄）－日本大通り駅（徒歩）－ 神奈川県民ホール（徒歩）－ホテル 8/2（金） ホテル（徒歩）－神奈川県民ホール（徒歩）－日本大通り駅（私鉄）－ 横浜駅（JR）－新横浜駅（新幹線）－三島駅（JR）－沼津駅・片浜駅（JR）
調査事項 及び目的 （続く）	〔第24期 自治政策講座 in 横浜に参加〕 複雑化する社会、格差・貧困が、見えにくく進行する中、少子高齢化社会に 対応する政策を学ぶ。 1 目的 少子高齢化への対応施策について学び、沼津の施策の参考とする。 2 参加セミナー 渡部一二実 大草満共通 8/1（木） 第1講義 13:00～14:30 ・自治体の未来－デジタル消費社会と自治体の使命 講師：今井 照（地方自治総合研究所 特任研究員） 第2講義 14:50～16:20 ・若者、女性、中高年の貧困と格差－自治体の課題と対策 講師：藤田 孝典（聖学院大学客員 准教授）



	8 / 2 (金) 第3 講義 10:00～11:30 ・深刻化する人手不足と外国人就労－多文化共生、国際労働とまちづくり 講師：万城目 正雄（東海大学 教授） 第4 講義 13:00～14:30 ・まちの強みを生かした地域づくり－広がる「未来創造塾」 講師：鍋屋 安則 （熊本大学熊本創生推進機構客員准教授・田辺市営業室惨事）
その他	

令和6年9月3日

議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ

代表者名 深田 昇 席

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和6年9月2日から令和6年9月3日まで（1泊2日）	
氏 名	梶 泰久	
行き先及び行程	9月2日 沼津駅→三島駅→新神戸駅→洲本市役所→ホテル 9月3日 ホテル→新神戸駅→三島駅→沼津駅	
活動内容の概要	◆議会改革について ○ハラスメント防止条例について 洲本市議会では、議員が議会事務局員に対してパワハラと思われる行為をしたため、議員の中から防止条例を制定する声上がり研究がはじまった。条例制定にあたっては、議員との意見交換を実施し、細かな項目まで議論した。1番時間を要したのは氏名の公表について、賛否両論ある中で、防止効果を発揮するため、最終的には氏名公表について条項に加えた。 ○常任委員会の運営について 洲本市議会は3つの常任委員会（総務・教育民生・産業建設）があるが、議員定数18名のため、現状では6名ずつの委員会構成となっている。ただし、正副委員長をはじめ、正副議長及び監査委員は委員会において発言制限があるため、議論を活発化するため、地方自治法改正以来、複数常任委員会所属可という形で2つの常任委員会に所属し、審議のみ（裁決には参加しない）行う委員を設けていた。	
支出科目		
支出金額	総経費	37,830 円



令和6年8月16日

議長 高橋 達也 様

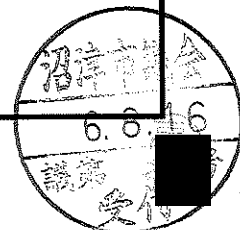
会派名 市民クラブ

代表者名 深田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいのので、
申し出ます。

予定日	令和6年8月28日 → 9/2-3 に変更(台風)
氏 名	梶 泰久
行き先及び 行程	兵庫県洲本市役所
調査事項 及び目的	洲本市 「議会運営について」 「ハラスメント防止条例について」
その他	



令和6年 10月10日

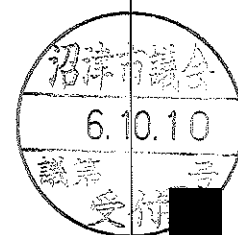
議長 高橋 達也 様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和6年 9月 4日 から 9月 4日 まで （日帰り）
氏 名	渡部 一二実
行き先 及び行程	◇9月4日（水） 自宅（徒歩）－片浜駅（JR）－三島駅（新幹線）－東京駅（JR）－ 新橋駅（ゆりかもめ）－東京ビッグサイト駅（徒歩）－ 東京ビッグサイト（徒歩）－国際展示場駅（りんかい線）－ 新宿駅（京王線）－調布駅（徒歩）－ 調布市グリーンホール（徒歩）－調布駅（京王線）－ 新宿駅（JR）－品川駅（新幹線）－三島駅（JR）－ 片浜駅（徒歩）－自宅
活動内容 の 概要 （続く）	【第98回東京国際ギフトショー秋2024のセミナー受講】 ◇9月4日（水）10:30～11:30 【L-1】ブランドライセンスの基礎知識 講師：齋江 正人氏（㈱イングラム 専務取締役） ⇒ 本市が推進する地場産品のブランド化に関連し、そのブランドの価値を守り育て、知名度の向上や収益に結び付けるヒントがあることに期待して、初心者向けの講座であることは承知の上で、ライセンスビジネスに参入しようとしているメーカーや小売業の方に向けの講座を受講させて頂いた。結果、ライセンスビジネスの基礎知識としての「知的財産」と「知的財産権」、特に、発明・商標・意匠・著作物・特許権・商標権・意匠権・著作権などの差異や特徴を解説頂くと共に、ライセンス業界の構造や取引のポイントについて、イングラム社が手掛けた「UCLA ブランド」を具体的事例として懇切丁寧に解説して頂いた。 【シニアと家族の相談室のセミナー受講】 ◇9月4日（水）13:00～16:00 テーマ：相続・終活と心豊かなシニアライフを考える 講師1：林家 きく姫 氏（落語家） 講師2：檜垣 圭祐 氏（行政書士） ⇒ 第一章では「安心して心豊かなシニアライフのために、知っておきたい大東建託グループのソリューション」というテーマで、「親の立場からの住み替え」や「子供の立場からの相続した実家の取扱い」を手助け可能な大東建託グループの大東リーシング、いい部屋ネット、大



活動内容 の 概要 (続き)	東建託コンサルティングサービス、大東建託パートナーズなどの得意分野を紹介するとともに、相続の際に注意すべき、実家・アパート等の安易な共有分割を避けること、元気なうちに遺言を作成すること等も学んだ。また、相続に向けた認知症と資産凍結リスク、円滑な資産管理、円満な資産継承の実現ための手立てについても学んだ。 第二章では「遺産分割と相続税対策」を、第三章では「相続税と税理士の選び方」を、第四章では「生命保険を活用した相続対策」を、第五章では「最新のお墓事情とこれからのお墓の選択肢」も追加で学ぶことが出来た。 令和6年度は、年度初めに相続登記の義務化が施行されたことを受け、とてもタイムリーなテーマでの勉強会となった。とりわけ、「争族にならないための相続」が理想ですので、地方自治体としても市民の終活に向けた賢い相続の在り方を習得できる場の設定と、個別相談窓口の充実に取り組む必要があると感じた。
支出科目	研修費
支出金額	総経費：9,510円

視察研修「ライセンス&相続セミナー」の受講「費用一覧(2024.09.04)

No.	項 目	店 名	政活費	領収書	渡部	梶	深田	大草	佐藤	備 考
1	04往・電車代	JR東海	200	×	○					片浜駅→三島駅(200円)
2	04往・新幹線回数券代	ABC子ケット沼津店	3,820	○	○					三島駅⇒東京都区内(3,820円)*新宿駅
3	04往・電車代	ゆりかもめ	390	×	○					新橋駅→東京ビッグサイト駅(390円)
4	04往・電車代	りんかい線	520	×	○					国際展示場駅→新宿駅(520円)
5	04往・電車代	京王線	280	×	○					新宿駅→調布駅(280円)
6	04復・電車代	京王線	280	×	○					調布駅→新宿駅(280円)
7	04復・新幹線回数券代	ABC子ケット沼津店	3,820	○	○					東京都区内⇒三島駅(3,820円)*新宿駅
8	04復・電車代	JR東海	200	×	○					三島駅→片浜駅(200円)
			9,510							

7,640 (切符代合計)

別紙 1

令和 6 年 8 月 26 日

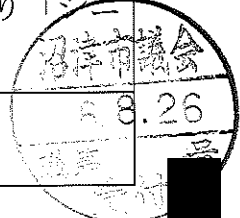
議長 高橋 達也 様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいのので、申し出ます。

予定日	令和 6 年 9 月 4 日 から 9 月 4 日 まで （日帰り）
旅行者氏名	渡部 一二実
行き先 及 び 行 程	◇ 9 月 4 日（水） 自宅（徒歩 or 路線バス）－片浜駅・沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 東京駅（JR）－新橋駅（ゆりかもめ）－東京ビッグサイト駅（徒歩）－ <u>東京ビッグサイト</u> （徒歩）－国際展示場駅（りんかい線）－ 新宿駅（京王線）－調布駅（徒歩）－ <u>調布市グリーンホール</u> （徒歩）－ 調布駅（京王線）－新宿駅（JR）－品川駅（新幹線）－ 三島駅（JR）－沼津駅・片浜駅（徒歩 or 路線バス）－自宅
調査事項 及 び 目 的	【第 98 回東京インターナショナルギフトショー秋 2024 のセミナー受講】 ◇ 9 月 4 日（水）10:30～11:30 【L-1】ブランドライセンスの基礎知識 講師：齋江 正人氏（㈱イングラム 専務取締役） この講座では、初めてライセンスビジネスに参入しようとして いるメーカーや小売業の方に向け、ライセンスエージェントであ る講師が、ライセンスビジネスの基礎知識、構造や取引のポイン トについて具体的事例を元に解説。 【シニアと家族の相談室のセミナー受講】 ◇ 9 月 4 日（水）13:00～16:00 テーマ：相続・終活と心豊かなシニアライフを考える 講師 1：林家 きく姫 氏（落語家） 明るいキャラクターと歯切れの良いトークで人気の講師と一 緒に、気になる相続・終活について学ぼう！ 講師 2：檜垣 圭祐 氏（行政書士） 相続・終活コンサルタントとして独立し、相続相談窓口の運 営をスタートさせ、相談対応件数は 2,000 件超。2023 年 5 月、 一般社団法人よろずパートナーズ設立。同年 10 月より「シ ニアと家族の相談室」シニアアドバイザーとして活躍。
その他	※展示場については空き時間を利用して視察予定。



令和6年11月18日

議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ

代表者名 深田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・**研修参加**等）を行ったので、報告します。

実施日	令和6年10月29日（火）
氏 名	大草 満
行き先及び行程	10/29（火） 自宅（徒歩）－沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－東京駅（地下鉄）－ 大手町駅（地下鉄）－永田町駅（徒歩）－都道府県会館 都道府県会館（徒歩）－永田町駅（地下鉄）－大手町駅（地下鉄）－ 東京駅（新幹線）－三島駅（JR）－沼津駅
活動内容の概要	第24期 自治政策講座in東京2を受講 誰も取り残さない包摂的な社会へ向け、インクルーシブ教育の実践、自治体の条例づくりなど自治体議員に問われる課題に対応する政策を学ぶことができた。 第1講義 13:00～14:30 誰もが通える学校づくり ―地域も変わる教育とは 木村 泰子 元大阪市立青空小学校 校長 パブリックの学校の最上位の目標は「すべての子どもの学習権を保障する」ことにある。そして、校長の責任は「すべての子どもの学習権を保障する」学校をつくることにある。 そのために、大人のチーム力で子どもを育むことが重要である。チームは保護者・地域住民・教職員等が学校をつくる当事者意識を持つことが鍵になる。つまり、学校は「ある」ものではなく「つくる」ものである。学校が変わることにより地域が変わり、地域が変われば社会が変わっていく。 特別支援教育の元、分離教育が行われている可能性がある。少し変わった子どもは違う学校へ、違うクラスへ、違う場所へというのは間違っている国際連合は特別支援教育の中止を勧告した。障害児を分離する学校は障害者を分離する社会をつくってしまう。子どもは子ども同士の関係の中で育ち合うものである。 以上のような講義であった。沼津市の教育行政に大いに役立つ内容であった。



	第2講義 14:50~16:20 自治を担う条例づくり ―立法分権時代の議会へ― 磯崎 初仁 中央大学法学部 教授 議会の機能は大きく2つ。政策形成機能と行政監視機能である。この2つは地方議会における車の両輪である。しかし、現実には行政監視機能に重点が置かれている。議会は、提案議案を審議するだけではなく、自ら問題を投げかけ、政策を作り出すことが重要である。 条例制定に関して大事なことは「適法な条例」をつくることである。それは以下の3つの点に留意していく。 ①憲法に違反しないこと ②自治体の事務に関すること ③法律の範囲内であること 政策形成に重きを置く議会にするためには、議員間討議を中心にするのである。議員間で討論することが日常になれば政策立案力を伸びてくる。 以上のような講義であった。私自身の議員としての心構えに大きな力を与えてくれた。そして、この内容を多くの議員で共有し沼津市議会のより一層の充実に役立てたい。	
支出科目	参加費 交通費	
支出金額	総経費	29,240 円

#

別紙2

令和6年10月8日

議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ

代表者名 深田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいので、申し出ます。

予 定 日	令和6年10月29日
旅行者氏名	大草 満
行き先 及 び 行 程	10/29（火） 自宅（徒歩）－沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－東京駅（地下鉄）－ 大手町駅（地下鉄）－永田町駅（徒歩）－都道府県会館 都道府県会館（徒歩）－永田町駅（地下鉄）－大手町駅（地下鉄）－ 東京駅（新幹線）－三島駅（JR）－沼津駅
調査事項 及び目的 （続く）	〔第24期 自治政策講座 in 東京2に参加〕 誰も取り残さない包摂的な社会へ向け、インクルーシブ教育の実践、自治体の 条例づくりなど自治体議員に問われる課題に対応する政策を学ぶ。 1 目的 誰も取り残さない社会の実現に向けた政策を学び、沼津の施策の参考とする。 2 参加講義 第1講義 13:00～14:30 誰もが通える学校づくり ―地域も変わる教育とは 木村 泰子 元大阪市立青空小学校 校長 第2講義 14:50～16:20 自治を担う条例づくり ―立法分権時代の議会へ 磯崎 初仁 中央大学法学部 教授
その他	



令和6年 12月13日

議長 高橋 達也 様

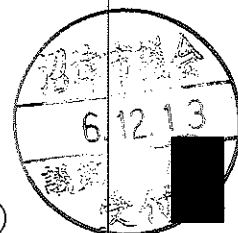
会 派 名 市民クラブ

代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和6年 10月22日から 10月23日まで （1泊2日）
氏 名	渡部 一二実
行き先 及び行程	◇10月22日（火） 自宅（徒歩）－片浜駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 東京駅（JR）－有楽町駅（徒歩）－日本交通会館（徒歩）－ 有楽町駅（JR）－蒲田駅（徒歩）－ホテル ◇10月23日（水） ホテル（徒歩）－蒲田駅（JR）－有楽町駅（徒歩）－ 日本交通会館（徒歩）－有楽町駅（JR）－東京駅（新幹線）－ 三島駅（JR）－片浜駅（徒歩）－自宅
活動内容 の 概要 （続く）	【第3回防災グッズEXPOのセミナー受講】 ◇10月22日（火） 【講演1】能登半島地震 被災地のリアルを徹底リポート ～家族の命を守る、おうち防災とは？～ 講師：奥村 奈津美 氏（防災アナウンサー） 【講演2】「伝える」から「伝わる」へ ～防災グッズの伝え方を考察する～ 講師：小倉 丈佳 氏（NPO 法人 プラス・アーツ） 【講演3】備えるべき 防災グッズ必須アイテム ～インフラ（ガス/水/電気）停止時に慌てないために～ 講師：水口 健 氏（一般社団法人 防災安全協会 事務局 次長） 【講演4】災害の備えは“十人十色”住居環境（戸建てとマンション） と生きるための心理と行動の備え 講師：村山 京子 氏 （一般社団法人 日本防災共育協会 代表理事） 【講演5】在宅避難のための” 備えない防災” ～普段も災害時も役立つ防災クッキング～ 講師：今泉 マユ子 氏（株式会社オフィス RM 代表取締役） ◇10月23日（水） 【講演6】逃げ切れないことを前提とした避難～普段の時も、もしもの 時も活用できる『フェーズフリー』の重要性～ 講師：杉田 佳之 氏（株式会社 スギタ 代表取締役）



活動内容 の 概要 (続き)	【講演 7】社内研修でこんなに使えるアウトドア防災の知恵とグッズ ～間違いやすいポイントをゲームや AR ですぐ体感～ 講師：あんどうりす 氏 (アウトドア防災ガイド) 【講演 8】想定外を想定内に！ ～令和 6 年の災害トレンドから BCP・防災の対象を知る～ 講師：高荷 智也 氏 (合同会社 ソナエルワークス 防災・BCP 策 定アドバイザー) 【講演 9】備蓄品からみる企業の帰宅困難者対策 講師：山下 祐司 氏 (新建新聞社 危機管理メディア事業部 記者) ⇒ 防災グッズの最新情報を入手すべく、第 3 回防災グッズ EXPO へ参 加し、2 日間で 9 本のミニ講演会を拝聴すると共に、防災グッズの展 示会場も視察させて頂いた。 ミニ講演会は 9 本中、4 本の講師が女性で防災の世界でも女性活躍 が目覚ましい分野になりつつあることを実感させられた。 とりわけ、年初めに発災してしまった能登半島地震の話題が多かつ た事と、通常時と非常時という異なるフェーズを同一・共用 (フリ ー) にする「フェーズフリー」という新しい考え方を学ぶことが出来 た事が大きな収穫であった。 また、展示場において注目すべきと感じたグッズは、「無限水 (ウ ォーターメーカー)」という空気中の結露の原理を応用し、水を生成 する機器をはじめ、「水の架け橋」というアルミボトルを活用するこ とによる賞味期限 12 年を実現したナチュラルミネラルウォーターなど の製品が優れたグッズであると感じた。さらに、同じ会場で同時開催 していた「第 14 回通販食品展示商談会」の展示会場も視察させて頂 き、静岡県からの出店企業が多いことに驚かされた。 なお、割れたガラスや瓦礫の上も歩ける防災安全ルームシューズ、 水に浮くランドセル、いつものクッションが耐水機能付きの寝袋、普 段使いできる衝撃緩和帽子・ほっと安心帽がフェーズフリーなアイデ ィア・デザインの一例であることが理解できた。
支出科目	研修費
支出金額	総経費：19,720 円

研修「第3回防災グッズEXPOのセミナー受講」費用一覧(2024.10.22-23)

No.	項 目	店 名	政活費	領収書	渡部	梶	深田	大草	佐藤	備 考
1	22往・電車代	JR東海	200	×	○					片浜駅→三島駅(200円)
2	22往・新幹線回数券	ABCチケット沼津店	3,820	○	○					三島駅⇒東京都区内(3,820円)*有楽町駅
3	22復・電車代	JR東日本	230	×	○					有楽町駅→蒲田駅(230円)
4	22宿泊代	ホテルアマネク蒲田駅前	11,220	○	○					禁煙シングル朝食付き
5	23往・電車代	JR東日本	230	×	○					蒲田駅→有楽町駅(230円)
6	23復・新幹線回数券	ABCチケット沼津店	3,820	○	○					東京都区内⇒三島駅(3,820円)*有楽町駅
7	23復・電車代	JR東海	200	×	○					三島駅→片浜駅(200円)
			19,720							

7,640 (回数券代)

別紙 1

令和 6 年 10 月 15 日

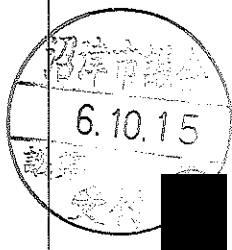
議長 高橋 達也 様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・**研修参加**等）を行いたいのので、
申し出ます。

予定日	令和 6 年 10 月 22 日 から 10 月 23 日 まで （1泊2日）
旅行者氏名	渡部 一二実
行き先 及 び 行 程	◇10月22日（火） 自宅（徒歩 or 路線バス）－片浜駅・沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 東京駅（JR）－有楽町駅（徒歩）－日本交通会館（徒歩）－ 有楽町駅（JR）－蒲田駅（徒歩）－ホテル ◇10月23日（水） ホテル（徒歩）－蒲田駅（JR）－有楽町駅（徒歩）－ 日本交通会館（徒歩）－有楽町駅（JR）－東京駅（新幹線）－ 三島駅（JR）－沼津駅・片浜駅（徒歩 or 路線バス）－自宅
調査事項 及 び 目 的 （続く）	【第3回防災グッズ EXPO のセミナー受講】 ◇10月22日（火） 【講演1】能登半島地震 被災地のリアルを徹底リポート ～家族の命を守る、おうち防災とは？～ 講師：奥村 奈津美 氏（防災アナウンサー） 【講演2】「伝える」から「伝わる」へ ～防災グッズの伝え方を考察する～ 講師：小倉 丈佳 氏（NPO 法人 プラス・アーツ） 【講演3】備えるべき 防災グッズ必須アイテム ～インフラ（ガス/水/電気）停止時に慌てないために～（仮） 講師：水口 健 氏（一般社団法人 防災安全協会 事務局 次長） 【講演4】災害の備えは“十人十色”住居環境（戸建てとマンション） と生きるための心理と行動の備え 講師：村山 京子 氏 （一般社団法人 日本防災共育協会 代表理事）



調査事項 及 び 目 的 (続き)	【講演 5】在宅避難のための” 備えない防災” ～普段も災害時も役立つ防災クッキング～ 講師：今泉 マユ子 氏 (株式会社オフィス RM 代表取締役) ◇10月23日 (水) 【講演 6】逃げ切れないことを前提とした避難～普段の時も、もしもの 時も活用できる『フェーズフリー』の重要性～ 講師：杉田 佳之 氏 (株式会社 スギタ 代表取締役) 【講演 7】社内研修でこんなに使えるアウトドア防災の知恵とグッズ ～間違いやすいポイントをゲームや AR ですぐ体感～ 講師：あんどうりす 氏 (アウトドア防災ガイド) 【講演 8】想定外を想定内に！ ～令和 6 年の災害トレンドから BCP・ 防災の対象を知る～ 講師：高荷 智也 氏 (合同会社 ソナエルワークス 防災・BCP 策定アドバイザー) 【講演 9】備蓄品からみる企業の帰宅困難者対策 講師：山下 祐司 氏 (新建新聞社 危機管理メディア事業部 記者)
その他	※展示場についてはセミナー間の空き時間を利用して視察予定。

令和6年 12月13日

議長 高橋 達也 様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和6年 10月25日から 10月26日まで （1泊2日）
氏 名	渡部 一二実
行き先 及び行程	◇10月25日（金） 自宅（徒歩）－片浜駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 品川駅（京急線）－大門駅（地下鉄）－六本木駅（徒歩）－ 東港区立小中一貫教育校・赤坂学園赤坂中学校（徒歩）－ 乃木坂駅（地下鉄）－霞ヶ関駅（地下鉄）－神谷町駅（徒歩）－ 東京アメリカンクラブ（徒歩）－麻布十番駅（地下鉄）－ 目黒駅（JR）－品川駅（JR）－大森駅（徒歩）－ホテル ◇10月26日（土） ホテル（徒歩）－大森駅（JR）－品川駅（JR）－ 恵比寿駅（地下鉄）－六本木駅（徒歩）－ 東港区立小中一貫教育校・赤坂学園赤坂中学校（徒歩）－ 六本木駅（地下鉄）－恵比寿駅（JR）－品川駅（新幹線）－ 三島駅（JR）－片浜駅（徒歩）－自宅
活動内容 の 概要 （続く）	【第50回全日本教育工学研究協議会全国大会の受講】 ◇10月25日（金）8時55分～16時45分 公開授業・研究協議会 「港区立小中一貫教育校 赤坂学園赤坂中学校」（8:55～12:00） 移動・昼食（12:00～13:30） 開会行事（13:30～13:45）会長・来賓挨拶 学校情報化先進校表彰式（13:45～14:00） 講演Ⅰ「GIGA スクール構想の推進について」（14:00～） 講師：寺島 史朗氏（文部科学省初等中等教育局 学習情報基盤・ 教材課 課長） 講演Ⅱ「日本教育工学協会のさらなる飛躍に向けて」（14:45～） 講師：高橋 純氏（日本教育工学協会会長/東京学芸大学教授） 企業展示見学/休憩（15:30～15:45） パネルディスカッション（15:45～16:45） テーマ：「Next GIGA～タブレット端末を活用した学びの変革 公開 校4校の軌跡～」 コーディネーター：中川 哲氏（港区 教育情報参事官） パネリスト：公開校4校 研究主任 情報交換会（18:00～20:00）

活動内容の概要 (続き)	◇10月26日(土) 9時00分～16時45分 研究発表・企業ワークショップ(9:30～14:45) 企業展示見学/休憩(14:45～15:00) 公益財団法人パナソニック教育財団設立50周年記念パネルディスカッション テーマ:すべての子供たちが主語となる授業づくりとは ～Next GIGAで創る本質に迫る授業～ コーディネーター:高橋 純氏(日本教育工学協会会長/東京学芸大学教授) パネリスト: ・國香 真紀子氏(富山市立藤の木小学校教諭/文部科学省学校DX戦略アドバイザー) ・水谷 年孝氏(春日井市教育委員会教育DX推進専門官/文部科学省視学委員) ・柴田 純氏(奈良市立朱雀小学校校長) ・西田 光昭氏(柏市教育委員会教育研究専門アドバイザー/文部科学省学校DX戦略アドバイザー) ・島崎 亜希子氏(富山市立芝園小学校教諭) ・岩川 奈未氏(春日井市立高森台中学校教諭) 閉会行事(16:30～16:45) ⇒ 昨年に引き続き2回目の参加となった。一方、昨年は過疎地(青森県六ヶ所村)における少人数学校での研究大会であったが、今年はその対極に位置する東京都内のど真ん中の小中一貫型の義務教育学校を会場とした研究大会となった。勝手な先入観から2校のコントラストが大きいとの思いで参加したが、子供たちの個別最適で協働的な学びという視点では殆ど差異を感じる場面はなく、意欲的に自らの問題意識に基づいた積極的な学習姿勢という点では共通していると感じた。 また、インパクトが凄まじかったGIGAスクール構想と連動した新学習指導要領も目前に改定時期を迎えており、Next GIGAと称される次期学習指導要領策定の議論が進んでいる実態をリアルに感じ取ることが出来た。 会場となった港区立小中一貫教育校 赤坂学園赤坂中学校は、新築したばかりのピカピカの校舎で、他では見たことがない教室の造りや、多目的室のレイアウトがとても印象深く感じた。一方で、道路上を空中回廊で接続された赤坂小学校の校舎は、使い慣れた昔ながらの佇まいでホッとさせられた部分もあった。 いずれにしても、Next GIGAを見据えながら、個別最適でより深い学び、協働的で問題解決(ソリューション)重視の学びのスタイルがより鮮明になりつつある、ある意味、過渡期の教育現場を垣間見れた貴重な機会となった。 文教産業委員として、この貴重な経験を本市の教育行政の発展に資する様に意見具申していきたい。
支出科目	研修費
支出金額	総経費:32,740円

【内部資料】

2024年12月13日

研修「第50回全日本教育工学研究協議会全国大会の受講」費用一覧(2024.10.25-26)

No.	項目	店名	政活費	領収書	渡部	梶	深田	大草	佐藤	備考
1	25往・電車代	JR東海	200	×	○					片浜駅→三島駅(200円)
2	25往・新幹線回数券	ABCチケット沼津店	3,820	○	○					三島駅→東京都区内(3,820円)*品川駅
3	25往・電車代	京浜急行・都営地下鉄	370	×	○					品川駅→大門駅→六本木駅(370円)
4	25参加費	日本教育工学協会	4,000	○	○					
5	25弁当代	日本教育工学協会	1,200	○	○					
6	25復・電車代	東京メトロ地下鉄	180	×	○					乃木坂駅→霞ヶ関駅→神谷町駅(180円)
7	25情報交換会	日本教育工学協会	4,600	○	○					東京7Mカンファ(8,400円は自己負担)
8	25復・電車代	東京メトロ地下鉄	180	×	○					麻布十番駅→目黒駅(180円)
9	25復・電車代	JR東日本	180	×	○					目黒駅→品川駅→大森駅(180円)
10	25宿泊代	アパホテル大森駅前	12,200	○	○					禁煙シングル朝食付き
11	26往・電車代	JR東日本	230	×	○					大森駅→品川駅→恵比寿駅(230円)
12	26往・電車代	東京メトロ地下鉄	180	×	○					恵比寿駅→六本木駅(180円)
13	26弁当代	日本教育工学協会	1,200	○	○					
14	26復・電車代	東京メトロ地下鉄	180	×	○					六本木駅→恵比寿駅(180円)
15	23復・新幹線回数券	ABCチケット沼津店	3,820	○	○					東京都区内⇒三島駅(3,820円)*恵比寿駅
16	23復・電車代	JR東海	200	×	○					三島駅→片浜駅(200円)
			32,740							

5,020 (回数券代)

11,000 (日本教育工学協会)

別紙 1

令和 6 年 10 月 15 日

議長 高橋 達也 様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいのので、
申し出ます。

予定日	令和 6 年 10 月 25 日 から 10 月 26 日 まで （1泊2日）
旅行者氏名	渡部 一二実
行き先 及 び 行 程	◇10月25日（金） 自宅（徒歩 or 路線バス）－片浜駅・沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 品川駅（京急線）－大門駅（地下鉄）－六本木駅（徒歩）－ <u>東港区立小中一貫教育校・赤坂学園赤坂小学校・赤坂中学校</u>（徒歩）－ 乃木坂駅（地下鉄）－霞ヶ関駅（地下鉄）－神谷町駅（徒歩）－ <u>東京アメリカンクラブ</u>（徒歩）－麻布十番駅（地下鉄）－ 目黒駅（JR）－品川駅（JR）－大森駅（徒歩）－ホテル ◇10月26日（土） ホテル（徒歩）－大森駅（JR）－品川駅（JR）－ 恵比寿駅（地下鉄）－六本木駅（徒歩）－ <u>東港区立小中一貫教育校・赤坂学園赤坂中学校</u>（徒歩）－ 六本木駅（地下鉄）－恵比寿駅（JR）－品川駅（新幹線）－ 三島駅（JR）－沼津駅・片浜駅（徒歩 or 路線バス）－自宅
調査事項 及 び 目 的 （続く）	【第50回全日本教育工学研究協議会全国大会の受講】 ◇10月25日（金）8時55分～16時45分 公開授業・研究協議会「港区立小中一貫教育校 赤坂学園赤坂小学校・赤 坂中学校」（8:55～12:00） 移動・昼食（12:00～13:30） 開会行事（13:30～13:45）会長・来賓挨拶 学校情報化先進校表彰式（13:45～14:00） 講演Ⅰ「（仮）GIGA スクール構想の推進について」（14:00～） 講師：寺島 史朗氏（文部科学省初等中等教育局 学習情報基盤・ 教材課 課長） 講演Ⅱ「日本教育工学協会のさらなる飛躍に向けて」（14:45～） 講師：高橋 純氏（日本教育工学協会会長/東京学芸大学教授） 企業展示見学/休憩（15:30～15:45） パネルディスカッション（15:45～16:45） テーマ：「Next GIGA～タブレット端末を活用した学びの変革 公開 校4校の軌跡～」 コーディネーター：中川 哲氏（港区 教育情報参事官） パネリスト：公開校4校 研究主任 情報交換会（18:00～20:00）



調査事項 及 び 目 的 (続き)	◇10月26日(土) 9時00分～16時45分 研究発表・企業ワークショップ (9:30～14:45) 企業展示見学/休憩 (14:45～15:00) 公益財団法人パナソニック教育財団設立 50 周年記念パネルディスカッション テーマ：すべての子供たちが主語となる授業づくりとは ～Next GIGA で創る本質に迫る授業～ コーディネーター：高橋 純氏 (日本教育工学協会会長/東京学芸大学教授) パネリスト： ・國香 真紀子氏 (富山市立藤の木小学校教諭／文部科学省学校 DX 戦略アドバイザー) ・水谷 年孝氏 (春日井市教育委員会教育 DX 推進専門官／文部科学省視学委員) ・柴田 純氏 (奈良市立朱雀小学校校長) ・西田 光昭氏 (柏市教育委員会教育研究専門アドバイザー／文部科学省学校 DX 戦略アドバイザー) ・島崎 亜希子氏 (富山市立芝園小学校教諭) ・岩川 奈未氏 (春日井市立高森台中学校教諭) 閉会行事 (16:30～16:45)
その他	※港区立小中一貫教育校・赤坂学園赤坂中学校で開催されている企業展示も視察予定。

別紙3

令和6年 12月13日

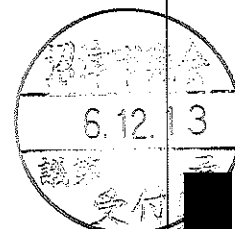
議長 高橋 達也 様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和6年 11月20日から 11月20日まで （日帰り）
氏 名	渡部 一二実、 大 草 満
行き先 及び行程	◇11月20日（水） 自宅（徒歩）－片浜駅・沼津駅（JR）－静岡駅（徒歩）－ ホテルアソシア静岡（駿府の間）（徒歩）－静岡駅（JR）－ 片浜駅・沼津駅（徒歩）－自宅
活動内容 の 概要 （続く）	【静岡県環境整備事業協同組合設立 50 周年記念大会の記念講演等受講】 ◇11月20日（水） 【講演Ⅰ】 演題：失敗から学ぶ災害初動期の組織運営 ～過去の教訓を未来に生かすために～ 講師：今石 佳太 氏（元兵庫県芦屋市市長室長 前熊本県益城町危機管理 監 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 客員研究員） 【講演Ⅱ】 演題：トイレの確保から利用の確保へ ～能登半島地震のトイレ事情から見えてきた課題～ 講師：加 藤 篤 氏（特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事） 【組合発表】 提案Ⅰ：災害時のトイレ対策の手引きについて 発表者：工藤 進一 氏（災害対策部会長） 提案Ⅱ：適正な浄化槽維持管理のために 発表者：石野 晃良 氏（浄化槽部会長） ⇒ 講演Ⅰでは能登半島地震の自治体間支援での課題、熊本地震の避難 所、避難生活を送る上での課題が示された。 能登半島地震では、過去の地震からの教訓を元にした事前対策が十分 ではなかった上に、対策が住民に周知されていないことや、支援す る自治体間に権限等の格差等の課題が挙げられた。 また、熊本地震では避難所の空間の確保、食事への配慮、避難所外 避難の支援に差が出た等の課題も挙げられた。 対応策として、平時における事前対策が重要であり、日常の業務か



活動内容 の 概要 (続き)	ら、仕組み作り、情報の種類、判断の基準、権限の各担当への移譲、記録を残す等の対策をとる等が挙げられる。 さらに、被災者の特性に応じた避難所設置と運営計画の立案が重要であることを再認識させられた 講演Ⅱでは能登半島地震における避難所トイレの課題が示された。 避難所運営上の一番の課題はトイレの取扱いであり、地震発生後、仮設トイレが3日以内に設置されたのは全避難所中わずか10%であった。設置された仮設トイレで室外照明があったのは31%、男女別のレイアウトが明確だったのは44%であった。仮設トイレの環境整備計画が進んでいない。トイレの劣悪な環境は、感染症、水分を控えることによる災害関連死、心理的負担による不和が起こってしまう。 避難所におけるトイレ対応は4タイプの組み合わせである。 1 初期段階の携帯トイレ 2 初期段階の簡易トイレ 3 2日目以降を目安にマンホールトイレ 4 3日目以降を目安に仮設トイレ 地震発生後、水や食糧より早く必要になるのはトイレである。避難所生活開始と同時にトイレ使用が可能となる計画立案の重要性と必要性を感じた。 今後の沼津市の災害対策の在り方を考える上で大変参考になる講演であった。 一方、静岡県環境整備事業協同組合として「災害時のトイレ対策の手引き」を取りまとめたことから、その普及と災害時のトイレパニックを防げる方策を確立したいとの熱い思いを感じ取ることが出来た。さらに、適正な浄化槽の維持管理に向けた定期点検や法定点検の履行義務があることを理解頂いた上で理想的な生活環境整備に貢献したいとの責任感を持った業務遂行に取り組む意欲を感じた。
支出科目	研修費
支出金額	総経費：3,700円

2024年12月13日

研修「静岡県環境整備事業協同組合設立50周年記念大会の記念講演等受講」費用一覽(2024.11.20)

No.	項目	店名	政治費	領収書	渡部	梶	深田	大草	佐藤	備考
1	20往・電車代	JR東海	990	×				○		沼津駅→静岡駅(990円)
2	20往・電車代	JR東海	860	×	○					片浜駅→静岡駅(860円)
3	20復・電車代	JR東海	990	×				○		静岡駅→沼津駅(990円)
4	20復・電車代	JR東海	860	×	○					静岡駅→片浜駅(860円)
									3,700	

別紙1

令和6年 11月15日

議長 高橋 達也様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいのので、
申し出ます。

予定日	令和6年 11月20日から 11月20日まで （日帰り）
旅行者氏名	渡部 一二実、 大 草 満
行き先 及 び 行 程	◇11月20日（水） 自宅（徒歩 or バス）－片浜駅・沼津駅（JR）－静岡駅（徒歩）－ <u>ホテルアソシア静岡（駿府の間）</u> （徒歩）－静岡駅（JR）－ 片浜駅・沼津駅（徒歩 or バス）－自宅
調査事項 及 び 目 的	【静岡県環境整備事業協同組合設立50周年記念大会の記念講演等受講】 ◇11月20日（水） 【講演Ⅰ】 演題：失敗から学ぶ災害初動期の組織運営 ～過去の教訓を未来に生かすために～ 講師：今石 佳太 氏（元兵庫県芦屋市市長室長 前熊本県益城町危機管理 監 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 客員研究員） 【講演Ⅱ】 演題：トイレの確保から利用の確保へ ～能登半島地震のトイレ事情から見えてきた課題～ 講師：加 藤 篤 氏（特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事） 【組合発表】 提案Ⅰ：災害時のトイレ対策の手引きについて 発表者：工藤 進一 氏（災害対策部会長） 提案Ⅱ：適正な浄化槽維持管理のために 発表者：石野 晃良 氏（浄化槽部会長）
その他	

6.11.15

令和 7年 1月16日

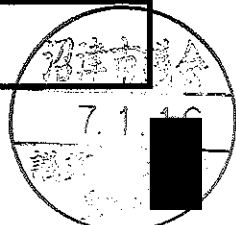
議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ
 代表者名 深田 昇 印

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和7年1月14日（火）
氏 名	梶 泰久
行き先及び行程	「多治見市役所」 沼津駅→三島駅→名古屋駅→多治見駅→多治見市役所 多治見市役所→多治見駅→名古屋駅→三島駅→沼津駅
活動内容の概要	○議会改革について ・主な議会改革の取組は、議会基本条例（平成22年3月制定）に新設ルールを入れ込むセット型となっているため、条例施行以降、個々にルールを見直ししている。 ・反問権は、条例施行当初「市長のみ」としていたが、説明員も対象とし委員会でも行使可とした（平成26年12月改正）。当市議会にある「確認する権利」と同様な仕組みであると認識したが、実際の運用は反論まで（少数の議員に対して）行っているようである。どこまで許容するかは議会として協議が必須である。 ・自由討議は、委員会や決算審査、全協などの会議体に設置されている。委員会では負託議案審査直後に自由討論が設けられており、議論の結果を常任委員会として本会議へ報告及び提案する。また、議案以外に対する自由討議として全員協議会の場が設けられており、各種課題について協議がされているそうである。議員間の討議が活性化され、より良い議論がされている事が分かった。本市議会でも実施してみたいと思うが、今期は難しそうである。 ・市民と議会との対話集会の実施は、手探りで実施している最中とのことだが、ワーキンググループや車座が理想に近いスタイルとして、様々なテーマを決めて実施しているそうである。本市議会では、一枚岩となってテーマやスタイルを決めるだけでも難しいと思った。実施の必要性は感じているので、今後も検討したい。
支出科目	
支出金額	総経費 17,180 円



令和6年12月16日

議長 高橋 達也 様

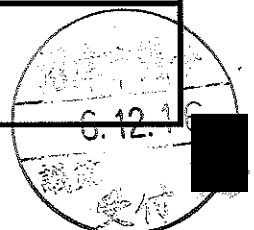
会派名 市民クラブ

代表者名 深田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいので、
申し出ます。

予定日	令和7年1月14日
氏 名	梶 泰久
行き先及び 行程	岐阜県多治見市
調査事項 及び目的	多治見市 「反問権と議員間討議の積極的な活用について」
その他	



令和7年1月31日

議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ

代表者名 深田 昇

印

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・**研修参加**等）を行ったので、報告します。

実施日	令和7年1月27日（月）
氏 名	大草 満
行き先及び行程	1/27（月） 自宅（徒歩）－沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－東京駅（地下鉄）－西新宿駅（徒歩）－リファレンス西新宿大京ビル リファレンス西新宿大京ビル（徒歩）－西新宿駅（地下鉄）－東京駅（新幹線）－三島駅（JR）－沼津駅
活動内容の概要	地方議員研究会セミナーを受講 市民満足度爆上がり質問の仕方「可視化と不安解消」 10:00～12:30 講師 村山 祥栄氏 元京都市会議員 質問は大きく2種類に分けられる。1つは、議員自身の使命感に基づく質問。もう1つは市民が求めている課題に対する質問。この2つをバランス良く質問することが重要である。 具体例として、渋滞対策、公園の管理整備、大学との連携等があげられていた。すべての例に共通することは、質問準備と事後対応を丁寧に行うこと。自分の体を使って調査し、データを収集する。そのデータは誰ももっていない自分だけのデータとなる。それが質問の根拠となり、市政を動かすことに繋がる。 質問の根拠の重要性を学ぶことができた。 人口減少対策の質問の仕方 開発・企業誘致・学生対策編 14:00～16:30 講師 村山 祥栄氏 元京都市会議員 人口減少は大きな問題である。しかし、そもそもそれぞれの市の適正人口は何人なのかを考えることも必要。 人口減少は今後も進み、傾向としては過疎と過密の2極化が進むと予想される。人口争奪戦が加速するであろう。 地方のまちで人口増に成功している例を分析すると次の3点に共通項がある。 ①リブランド、②子育て支援、③地理的優位性である。この3点を軸にすること



	しない。働き手が増える対策が重要になってくる。これを沼津市に置き換えてみる。今進めている駅高架化とまちづくりによるリブランディング、子育て支援、高速道路や海路による地理的優位性。これらの沼津のポテンシャルの高さを生かしていきたいと強く思う。 本セミナーは、私自身の議員としての心構えに大きな力を与えてくれた。そして、この内容を多くの議員で共有し沼津市議会のより一層の充実に役立てたい。	
支出科目	参加費 交通費	
支出金額	総経費	38,938 円

#

別紙2

令和7年1月16日

議長 高橋 達也 様

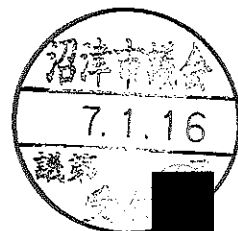
会派名 市民クラブ

代表者名 深田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいの
で、申し出ます。

予 定 日	令和7年1月27日（月）
旅行者氏名	大草 満
行き先 及 び 行 程	1/27（月） 自宅（徒歩）－沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－東京駅（JR）－ 有楽町駅（徒歩）－リファレンス西新宿大京ビル リファレンス西新宿大京ビル（徒歩）－有楽町駅（JR）－東京駅（新幹線）－ 三島駅（JR）－沼津駅（徒歩）－自宅
調査事項 及び目的 （続く）	〔地方議員研究会セミナーに参加〕 10：00～12：30 ①住民満足度爆上がりの質問の仕方『可視化と不安解消』 14：00～16：30 ②人口減少対策の質問の仕方 講師 村山祥栄氏 目的 市民にとってニーズがある一般質問の材料及び質問のあるべき姿を学ぶ。 人口減少への有効な市としての取組を学ぶ。
その他	



令和7年1月31日

議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ

代表者名 深田 昇

印

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和7年1月28日（火）
氏 名	大草 満
行き先及び 行程	1/28（火） 自宅（徒歩）－沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－品川駅（山手線）－ 新大久保駅－電設年金会館 電設年金会館（徒歩）－新大久保駅（山手線）－品川駅（新幹線）－三島駅（JR） －沼津駅－自宅（徒歩）
活動内容の 概要	第25期 自治政策特別講座を受講 世界も日本も大きな変化の予感が取りざたされている。これからの自治体の課題が新たな局面に入ると言われている2025年。未来への投資、若者への希望を語るまちへ議論を重ねるために、本講座に参加した。 第1講義 13:00～14:30 徹底解説 基礎から学ぶ予算審議 星野 泉氏 明治大学政治経済学部教授 地方交付税、特別税等を中心とした内容であった。 かつては、財政健全化が最重要課題であったが、今後は少子高齢化、人口減少の中でコミュニティをどう維持するかがより大きな課題となる。 東京都にしても人口増は23区だけであって、周辺の市町は人口減となっている。今後は、高齢者施設、子育て支援関係、インフラ整備等をいかに計画的に効率よく整備していくかが重要となる。また、その市町に居住しているいろいろな立場の人たちが様々な貢献をしていくことが求められる。財政健全化を図りながら各自治体が住民にとって住みやすいまちづくりを効率よく進めることが重要になってくる。沼津市令和7年度の予算審議に向けて大いに役立つ内容であった。



第2講義 14:50~16:20

社会的孤立と地域・自治体の課題 ―私たちは何をすべきか

石田 光規氏 早稲田大学文学学術院 教授

孤独、孤立は深刻な心身への影響がデータ的に示されている。また、傾向としていわゆる「恵まれない層」「男性固有の層」「近年は若年層」があげられる。さらに、孤独、孤立への対策の難しさに価値観の変化が挙げられる。孤独、孤立を自分の価値観としてもっている人が一定数存在し、そうではない人との判別が難しいことである。また、その価値観の変化が地域の結びつきを弱め、一層、孤独、孤立に拍車をかけている側面がある。特に都市部にその傾向が顕著である。今後懸念されるのは「高齢者の一層の高齢化、単身化」「中年若年層の単身化」である。家族のサポートは当然ではない時代である。そのような中、やはり重要なのは自治体における「居場所づくり」になる。自治体はいち早く孤独、孤立の実態把握に努め、様々な団体と連携していく必要がある。

以上のような講義であった。この内容を沼津市政のより一層の充実に役立てたい。

支出科目	参加費 交通費
支出金額	総経費 28,940 円

別紙2

令和7年1月16日

議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ

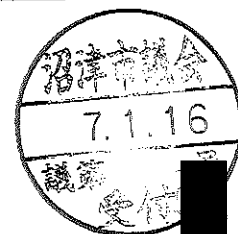
代表者名 深田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいの

で、申し出ます。

予 定 日	令和7年1月28日(火)
旅行者氏名	大草 満
行き先 及 び 行 程	1/28 (火) 自宅（徒歩 or 路線バス）－片浜駅・沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 品川駅（JR）－新大久保駅（徒歩）－ <u>電設年金会館</u> （徒歩）－新大久保駅（JR） －品川駅（新幹線）－三島駅（JR）－沼津駅（徒歩）－自宅
調査事項 及び目的 (続く)	〔第25期自治政策特別講座 2025年〕 明るい未来への予算審議へ 第1講義 13:00～14:30 基礎から学ぶ予算審議 講師 星野 泉氏 明治大学政治経済学部 教授 目的持続可能な自治体の財政とは何か。課題に対応するための予算審議はど のようにあるべきかを学ぶ。 第2講義 14:50～16:20 社会的孤立と地域・自治体の課題－私たちは何をなすべきか 講師 石田 光規氏 早稲田大学文学学術院文化構想学部 教授 社会的不安に寄り添う、総合的な対策とは何か。社会とともに変遷する「人 間関係」を多様な観点から研究されている講師から学ぶ。
その他	



令和 7年 2月21日

議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ
 代表者名 深田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・**研修参加等**）を行ったので、報告します。

実施日	令和 7年 1月28日から令和 7年 1月29日（1泊2日）
氏 名	梶 泰久 佐藤健一郎
行き先及び行程	【1月28日（火）】 沼津－三島－品川－新宿－リファレンス西新宿大京ビル－ホテル 【1月29日（水）】 ホテル－リファレンス西新宿大京ビル－新宿－品川－三島－沼津
活動内容の概要	【病院事業会計の質問と極意のセミナー受講】 ○自治体病院の基礎と課題 日本の病床数は世界的に見て多く、過大な病床数に医師・看護師が分散配置され、結果として診療密度が低く平均在院日数が長くなっている。それに加え、新型コロナウイルス感染症が5類に変更となり現在はコロナ補助金が無く、人手不足や人件費増となりほとんどの自治体病院では急激に収益が悪化しているのが現状である。自治体病院の目的は良い医療を相対的に安価で、効率的な医療を行うことであり、財務の改善自体が目的ではない。良好な財務がなければ、良い医療の提供はできないことから両立させることが重要であると考え。経営強化の基本的な考え方では「限られた医師・看護師等の医療資源を地域全体で最大限効率的に活用」すること重要となる。 財務について総務省は一般会計繰入金を入れた後の経常収支での黒字を重視していることから普通交付税や特別交付税などの内容を理解、判断する必要があると認識した。 ○病院経営質問の虎の巻① 自治体病院を評価するには総務省が毎年発表する地方公営企業年間のデータを確認することが重要であると認識した。ポイントは「収益状況は産業収支比率で推移を見ること」「数年間のトレンド確認することが重要」とであると理解した。 また、財務（資産、負債）、経営（病床利用率、平均在院日数など）、職員（医師数、報酬月額、時間外手当など）に関する指標にて分析することや他の病院の取り組みを知ることにより経営に関する質問へのアプローチとなることを学んだ。

7.22

活動内容の概要	○病院経営質問の虎の巻② 施設認定診療報酬加算、総合入院体制加算など医療機能や患者の状態に応じた入院医療評価について、施設基準、実績要件などの説明を受け理解をした。最近の診療報酬制度は医療スタッフ研修体制も重視していて、専門資格の取得により加算となることで収益改善につながると認識をした。 また、現状の病院における医療期間の加算取得状況、救急患者の受け入れ状況などの説明もあり、議会質問のヒントとなるポイントも得ることができ、今後の参考としたい。 ○病院経営収支改善のススメ 公立病院は「改革」から「経営強化」に変更となっている。いきなりプランを作成するのは難しいが、プランを作成し、PDCAサイクルを回し、修正するという視点が必要である。大事なことは収支改善自体ではなく、医療提供体制を充実、患者を受け入れることで収益が改善することである。患者が集まれば、医療関係者の配置により入院基本料が上がり、医療加算が認められ、増収が図られる体制を取ることが必要であり、さらなる投資が可能となる。 また、人口減少により医師、看護師などの医療人材不足も懸念されるため時代を読んだ前倒しの医療人材対策を行うことも地域医療の継続には欠かせないと認識をした。 今回のセミナーを受講し病院会計の難しさを感じましたが、セミナーで得た知識やポイントを本市へ反映できるよう取り組んでいきたい。
支出科目	研修費
支出金額	総経費 156,080 円

別紙1

7年 1月20日

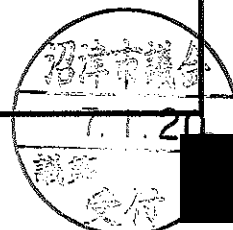
会派名 市民クラブ

代表者名 深田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・**研修参加等**）を行いたいの
で、申し出ます。

予定日	令和 7年 1月28日から平成 7年 1月29日（1泊2日）
氏 名	梶 泰久 佐藤健一郎
行き先及び 行程	【1月28日（火）】 沼津－三島－品川－新宿－リファレンス西新宿大京ビル－ホテル 【1月29日】 ホテル－リファレンス西新宿大京ビル－新宿－品川－三島－沼津
調査事項 及び目的	【病院事業会計の質問と極意のセミナー受講】 ◇1月28日（火） ○自治体病院の基礎と課題 ・自治体病院の歴史と課題 ・コロナ対応と地域医療構想 ・各地の病院問題の混乱事例 ○病院経営質問の虎の巻① ・地方公営企業年鑑からわかる事実 ・あなたの街の病院会計を見る ・医師数や給与、手当は比較することで見えてくる ◇1月29日（水） ○病院経営質問の虎の巻② ・施設認定診療報酬加算の見方 ・あなたの街の取れていない加算教えます ○病院経営収支改善のススメ ・公立病院経営強化プランのおさらい ・人口減少、少子化高齢化を考える ・交付税制度と自治体病院の関係 ほか
その他	



令和7年 1月31日

議長 高橋 達也 様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和7年 1月25日から 1月26日まで （1泊2日）
氏 名	渡部 一二実
行き先 及び行程	◇1月25日（土） 自宅（徒歩）－片浜駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 東京駅（JR）－錦糸町駅（徒歩）－ 錦糸町マルイ5階・シニアと家族の相談室（徒歩）－ 錦糸町駅（地下鉄）－三軒茶屋駅（東急線）－宮の坂駅（徒歩）－ 宮坂区民センター・小会議室（徒歩）－経堂駅（小田急線）－ 下北沢駅（徒歩）－ホテル ◇1月26日（日） ホテル（徒歩）－下北沢駅（小田急線）－日比谷駅（地下鉄）－ 築地駅（徒歩）－明石町区民館5号（徒歩）－新富町駅（地下鉄）－ 有楽町駅（JR）－東京駅（新幹線）－三島駅（JR）－ 片浜駅（徒歩）－自宅
活動内容 の 概要 （続く）	◇1月25日（土）11:00～11:45 【シニアと家族の相談室 セミナーの受講】 テーマ：家じまい・実家じまいのお悩み解決！簡単査定も実施！オープンハウスの実践セミナー 講 師：須藤 光輝 氏（㈱オープンハウス・ディベロップメント 開発事業部 部長代理） 内 容：「老人ホームに入る際に家を売却し、介護資金を確保したい」「相続した（する予定）の実家の処分って、どうすればいいの？」オープンハウス所属の土地の買い取りのプロが、実際のお困りごとの解決事例を交えて、家じまい・実家じまいのポイントをお伝えします。 ⇒ 令和6年度よりスタートした相続登記の義務化に伴い、家じまいや、実家じまいのニーズが高まるとの認識のもと、一般的な不動産仲介業ではなく、不動産直接買取のスキームで事業展開する㈱オープンハウス・ディベロップメントの取り組み事例を学ぶべく受講した。結果、講師の個人的な家庭事情を基に不動産の資産価値、所有者が明確か不明か、それぞれの地域特性に即した不動産の流通状況に応じた対応策を学ぶことができた。今後、本市においても自治体としての対応



活動内容 の 概要 (続き)	策を考える基本的な考えを整理することが出来たことから、当局への対応を求めている。 ◇1月25日(土) 15:00～19:20 【希望の根っこ講演会の受講】 テーマ：「伝えられる嘘、伝えられない危機」覚悟の時代 ～「騙されないために事実と現実を知る」2025年1月会～ 講師：石垣 稔 氏（危機情報分析家・危機回避アドバイザー、㈱地域情報計画研究所 代表取締役） ⇒ 12月下旬の前回講演（不参加）からわずか1カ月という短期間にも関わらず、A4・154ページにのぼる世界の政治情勢や、やや不可思議な事件・事故に至るまで様々な危機事象に関する石垣講師の独特の視点からの分析及び情報量の多さには毎回の様に驚かされる。特に、日本では全く報道されない中東・シリアで起こっている非人道的な出来事や、第2次トランプ政権がもたらすアメリカ合衆国の超保護主義的な政策断行が日本に対してどのような影響が有るのか？を学ぶことが出来た。また、明確な関連性は立証できないものの、太陽フレアがもたらす地球上での様々な不可思議な事象との関連性を頭に置いておく必要があるとの指摘は実に説得力があると感じた。 ◇1月26日(日) 10:00～12:00 【超管理社会という不都合な真実セミナーの受講】 テーマ：第二次トランプ政権 ～ニュースでは語られないトランプの驚くべき経歴や、今回予想される政策について語る～ 講師：オーレリ氏（超管理社会という不都合な真実セミナー事務局） ⇒ アメリカ合衆国は日本の同盟国であり、国防という観点では特に注意を払うべき強固な関係を維持・発展すべき国である。一方で、第2次トランプ政権との関係性は濃密に成らざるを得ず、良いも悪いも関係性は絶てない前提で、様々な影響を事前に察知すべきとの観点で受講した。結果、今まで知らなかったドナルド・トランプという人間のこれまでの歩みや、政策実践における基本的な考え方を知ることができ、とても有意義な講演であった。第2次トランプ政権は始動したばかりであり、今後の動向にも細心の注意を払いながら注目していきたい。
支出科目	研修費
支出金額	総経費：21,540円

研修「シニア相談室・希望の根っこ・第二次トランプ政権の講演会受講」費用一覧(2025.01.25-26)

No.	項 目	店 名	政活費	領収書	渡部	梶	深田	大草	佐藤	備 考
1	25往・電車代	JR東海	200	×	○					片浜駅→三島駅(200円)
2	25往・新幹線代	ABCチケット沼津店イーラ北自販	3,820	○	○					三島駅⇒東京都区内(3,820円)*錦糸町駅
3	25往・電車代	東京メトロ	260	×	○					錦糸町駅→渋谷駅(260円)
4	25往・電車代	東急線	180	×	○					渋谷駅→三軒茶屋駅(180円)
5	25往・電車代	東急世田谷線	160	×	○					三軒茶屋駅→宮の坂駅(160円)
6	25受講料	希望の根っこ 事務局	5,000	○	○					
7	25復・電車代	小田急線	170	×	○					経堂駅→下北沢駅(170円)
8	25宿泊代	サウナ&カプセル ミナミ下北沢	5,400	○	○					
9	26往・電車代	小田急線	140	×	○					下北沢駅→代々木上原駅(140円)
10	26往・電車代	東京メトロ	210	×	○					代々木上原駅→築地駅(210円)
11	27受講料	超管理社会という不都合な真実	1,800	○	○					1,800円×1講座分
12	26復・電車代	東京メトロ	180	×	○					新富町駅→有楽町駅(180円)
13	26復・新幹線代	ABCチケット沼津店イーラ北自販	3,820	○	○					東京都区内⇒三島駅(3,820円)*有楽町駅
14	26復・電車代	JR東海	200	×	○					三島駅→片浜駅(200円)
			21,540							

7,640 (回数券代)

別紙1

令和7年 1月22日

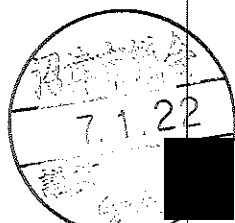
議長 高橋 達也様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいのので、申し出ます。

予定日	令和7年 1月25日から 1月26日まで （1泊2日）
旅行者氏名	渡部 一二実
行き先 及 び 行 程	◇1月25日（土） 自宅（徒歩 or バス）－片浜駅・沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 東京駅（JR）－錦糸町駅（徒歩）－ <u>錦糸町マルイ5階・シニアと家族の相談室</u>（徒歩）－ 錦糸町駅（地下鉄）－三軒茶屋駅（東急線）－宮の坂駅（徒歩）－ <u>宮坂区民センター・中会議室</u>（徒歩）－宮の坂駅（東急線）－ 山下駅（徒歩）－豪徳寺駅（小田急線）－下北沢駅（徒歩）－ホテル ◇1月26日（日） ホテル（徒歩）－下北沢駅（小田急線）－日比谷駅（地下鉄）－ 築地駅（徒歩）－<u>明石町区民館</u>（徒歩）－新富町駅（地下鉄）－ 有楽町駅（JR）－東京駅（新幹線）－三島駅（JR）－ 沼津駅・片浜駅（バス or 徒歩）－自宅
調査事項 及 び 目 的 （続く）	◇1月25日（土）11:00～12:00 【シニアと家族の相談室 セミナーの受講】 テーマ：家じまい・実家じまいのお悩み解決！簡単査定も実施！オープンハウスの実践セミナー 講 師：須藤光輝氏（㈱オープンハウス・ディベロップメント 開発事業部 部長代理） 内 容：「老人ホームに入る際に家を売却し、介護資金を確保したい」「相続した（する予定）の実家の処分って、どうすればいいの？」オープンハウス所属の土地の買い取りのプロが、実際のお困りごとの解決事例を交えて、家じまい・実家じまいのポイントをお伝えします。



調査事項 及 び 目 的 (続き)	◇1月25日(土) 15:00～19:15 【希望の根っこ講演会の受講】 テーマ：「伝えられる嘘、伝えられない危機」覚悟の時代 ～「騙されないために事実と現実を知る」2025年1月会～ 講 師：石垣稔氏（危機情報分析家・危機回避アドバイザー、㈱地域情報計画研究所 代表取締役） ◇1月26日(日) 10:00～12:00 【超管理社会という不都合な真実セミナーの受講】 テーマ：第二次トランプ政権 ～ニュースでは語られないトランプの驚くべき経歴や、今回予想される政策について語る～ 講師：オーレリ氏（超管理社会という不都合な真実セミナー事務局）
その他	

別紙3

令和7年 3月13日

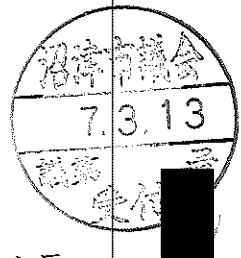
議長 高橋 達也 様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和7年 1月29日 から 1月29日まで （日帰り）
氏 名	渡部 一二実
行き先 及び行程	◇1月29日（水） 自宅（オンラインセミナー）
活動内容 の 概要 （続く）	【第25期自治政策特別講座 in 東京のセミナー受講】 ◇1月29日（水） 【第3講義】 10:00～12:00 テーマ：地域の未来予想図～人口・環境など予測データ「未来カルテ」を使った逆算の政策づくり～ 講 師：倉阪 秀史 氏（千葉大学大学院社会科学研究院 教授） ⇒ 第3講義では、全国の基礎自治体の未来予測ツールとして開発された「未来カルテ 2050」の機能概要や、具体的な活用シーンとその効果等をご紹介頂いた。その機能概要は、人口減少、高齢化がこのまま進行し、産業構造が 2000 年以降の傾向が継続すると仮定した場合に、2050 年に人口・産業構造・教育・保育・介護・医療・インフラ維持・農林地の維持などがどの様な状況になるのか、基礎自治体別に可視化される Web 上に表示されるもので、ワークショップを通じ、全国での導入事例が拡大・増加している。特に、静岡県では県をはじめ島田市や西伊豆町でもワークショップの開催実績があると伺った。 市民が首長（市長・町長）になったつもりで、この「未来カルテ」を活用し、未来のあるべき姿を考え、政策提言を考える。地域活動や議会質問に役立つこと間違いなし！との実践型の講座であると紹介されたが、本市の中学校や市立高等学校で実施されている主権者教育は選挙管理委員会の出前講座が主流であり、模擬投票とのスタイルが一般的であり、社会課題に対する解決策を学ぶ場とはなっておらず、本市の主権者教育の題材として、理想的な題材であることから、来る令和7年度の当初予算の審議において、政策提言させて頂くと共に、早期の導入に向け、当局へ働き掛けていきたい。



活動内容 の 概要 (続き)	【第4講義】 13:30～15:00 テーマ：気兼ねなく「おでかけ」できる地域づくり ～自治体の適切な認識と具体的な行動が急務～ 講 師：加藤 博和 氏（名古屋大学大学院環境学研究科 教授） ⇒ 第4講義では、地域公共交通（鉄道・バス・タクシーなど）を取り巻く環境が利用者の減少に加え、極度の担い手（運転手）不足によって、地方部のみならず大都市圏でもその存在が脅かされている。デマンド交通やライドシェア、MaaS、自動運転といった個別ツールがその対応策と持て囃されているが、何か一つのツールが全ての課題を解決できる魔法の杖では有り得ない。講師は自他ともに認める現場起点での解決策を調査・研究している大学教授で、20年以上の実践と政策提言を重ねてきた結果、「誰もが気兼ねなくおでかけできる」地域をつくりだすために、唯一の解がない、その場その場の地域性や地域資源に着目しながら、対応が難しい喫緊の課題に対し、地域交通法で主体的な取り組みを求められる自治体は何をすべきか？をポイントに講師の持論を展開頂いた。本市における地域公共交通を取り巻く状況は全国的な状況と同様であり、県東部地域は平成の大合併があまり進捗しなかった結果、基礎自治体単位で組織されている地域公共交通協議会は非効率であり、端末部における地域住民主体の地域性を生かした対応策が横展開され難い状況にあるものと認識していることから、本件についても、来る令和7年度の当初予算の審議において、政策提言させて頂くと共に、早期の導入に向け、当局へ働き掛けていきたい。
支出科目	研修費
支出金額	総経費：20,000円

2025年3月13日

(b) (5) DPP, (b) (5) ACP

No.	項目	店名	政活費	領収書	渡部	梶	深田	大草	佐藤	備考
1	19・受講料	自治体議会政策学会	20,000	○	○					2日間の日程中、1日のみの受講
			20,000							

別紙1

令和7年 1月23日

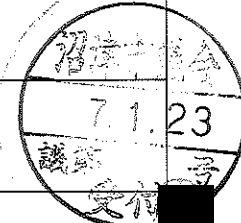
議長 高橋 達也様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいので、
申し出ます。

予定日	令和7年 1月29日 から 1月29日まで （日帰り）
旅行者氏名	渡部 一二実
行き先 及び 行 程	◇1月29日（水） 自宅（オンラインセミナー）
調査事項 及び 目 的	【第24期自治政策講座 in 東京2のセミナー受講】 ◇1月29日（水） 【第3講義】 10:00～12:00 テーマ：地域の未来予想図～人口・環境など予測データ「未来カルテ」 を使った逆算の政策づくり～ 講 師：倉阪 秀史 氏（千葉大学大学院社会科学研究院 教授） 【第4講義】 13:30～15:00 テーマ：気兼ねなく「おでかけ」できる地域づくり ～自治体の適切な認識と具体的な行動が急務～ 講 師：加藤 博和 氏（名古屋大学大学院環境学研究科 教授）
その他	



令和 7 年 3 月 13 日

議長 高橋 達也 様

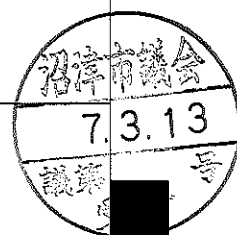
会 派 名 市民クラブ

代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和 7 年 2 月 6 日 から 2 月 6 日 まで （日帰り）
氏 名	渡部 一二実
行き先 及び行程	◇ 2 月 6 日（木） 自宅（徒歩）－片浜駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 新横浜駅（JR）－菊名駅（東横線・みなとみらい線）－ みなとみらい駅（徒歩）－パシフィコ横浜（徒歩）－ みなとみらい駅（みなとみらい線・東横線）－菊名駅（JR）－ 新横浜駅（新幹線）－三島駅（JR）－片浜駅（徒歩）－自宅
活動内容 の 概要 （続く）	【第 29 回「震災対策技術展 in 横浜のセミナー受講&展示場視察」】 【講演Ⅰ】（A 会場）11:00～11:45 テーマ：阪神・淡路大震災から 30 年を迎えて、改めに震災に備える 講 師：平田 直 氏（一般社団法人 防災教育普及協会 会長／東京大学 名誉教授） ⇒ 1995 年に発災した阪神・淡路大震災は本年 1 月 17 日で 30 年を迎えた。阪神・淡路大震災後、2011 年東日本大震災、2016 年熊本地震災害、2018 年胆振東部地震災害が発生し、昨年 1 月には令和 6 年能登半島地震の中でこれまでの最大規模の大地震（マグニチュード 7.6）とそれによる災害が発生した。これらの災害から何を学び、今後何を備えるべきかをご指導頂いた。特に、南海トラフ巨大地震に備える意味合いで、臨時情報（巨大地震警戒）発表時、市は事前避難対象地域に避難指示等を発表し、地域内の住民に事前に避難を呼び掛ける必要があり、事前避難対象地域は、事前避難対象者の特性に応じて「高齢者等事前避難対象地域」と「住民事前避難対象地域」の 2 種類に分けられることを初めて認識したことから、本市の運用方法を別な機会に確認したい。 【講演Ⅱ】（D 会場）12:15～13:00 テーマ：在宅避難の備え～食と防災 ～フェーズフリーで普段も災害時も役立つ防災クッキング～ 講 師：今泉 マユ子 氏（㈱オフィス RM 代表取締役） ⇒ 在宅避難のための“備えない防災”、「日常」と「非常時」を分けないフェーズフリーの商品や、ローリングストックのコツなどを紹介して頂いた。本講師の防災セミナーは 2 回目の受講であったが



活動内容の概要 (続き)	回を重ねるごとに以前の講演とは違った工夫が施されており、とても有意義な講演であった。また、防災クッキングの実演やフェーズフリー認証商品「まゆまゆ Hokkori 玄米ごはん」をプレゼント頂いた。なお、個人的にも在宅避難を前提とした備蓄食料の手配や消費などのローリングストックに気を配ると共に、有効な防災対策として当局の積極的な取り組みも要望していきたい。 【講演Ⅲ】（A会場）13:30～14:15 テーマ：想定外を想定内に！ ～2024年の災害から2025年の防災トレンドを把握する～ 講師：高荷 智也 氏（合同会社 ソナエルワークス 防災・BCP策定アドバイザー） ⇒ 大地震・水害・太陽フレア、自然災害が多発した2024年を改めて振り返り、2025年に備えるべき対象や防災の方向性を解説して頂いた。また、家庭の防災・企業のBCP、いずれも対策を行うためには「対象」を把握すること、そして過去の想定外を想定内にしていくことが重要であるとの指摘であった。 【講演Ⅳ】（F会場）14:45～15:30 テーマ：東日本大震災『復興まちづくり』の現場から ～いま、能登の復興に必要なこと～ 講師：齋藤 雪彦 氏（千葉大学 大学院 園芸学研究院 環境造園学領域 教授） ⇒ 東日本大震災被災地(岩手県大船渡市細浦地区)の復興まちづくり支援の実践報告を聞かせて頂いた。また、能登半島地震被災地(石川県珠洲市寺家地区)の復興まちづくり支援の概要も速報的に紹介して頂いた。さらに、両被災地の被害と復興状況の差異を考察しながら、今後の被災地復興に必要な知見・課題について講師としての多くの経験に基づいた含蓄のあるお話を伺うことが出来た。 【講演Ⅴ】（A会場）16:00～16:45 テーマ：南海トラフ地震への備え 講師：福山 由朗 氏（内閣府 政策統括官“防災担当”付参事官“調査・企画担当”付参事官補佐） ⇒ 南海トラフ沿いでは、約100年～150年周期で巨大な地震が発生しており、過去には、短い時間差で巨大な地震が連続して発生する事例もあった。こういった地震に備えるため、政府では南海トラフ地震臨時情報を導入し、対策を進めており、本講演では、令和6年8月8日に発表された南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）に伴う対応事例を含めて、本情報の概要等を紹介頂いた。南海トラフ地震臨時情報等の扱いは市民の皆様方に十分に浸透させていないと考えることから、今後の一般質問等で当局の取り組み姿勢を質していきたい。 *第29回震災対策技術展の展示場はセミナーの合間に視察した。
支出科目	研修費
支出金額	総経費：7,760円

【内部資料】

2025年3月13日

研修「第29回震災対策技術展in横浜のセミナー―受講&展示場視察」費用一覧(2025.02.06)

No.	項目	店名	政活費	領収書	渡部	梶	深田	大草	佐藤	備考
1	06往・電車代	JR東海	200	×	○					片浜駅→三島駅(200円)
2	06往・新幹線代	ABCチケット沼津店イーラ北自販	3,150	○	○					三島駅⇒新横浜(3,150円)
3	06往・電車代	JR東日本	150	×	○					新横浜駅→菊名駅(150円)
4	06往・電車代	みなとみらい線	380	×	○					菊名駅→みなとみらい駅(380円)
5	06復・電車代	みなとみらい線	380	×	○					みなとみらい駅→菊名駅(380円)
6	06復・電車代	JR東日本	150	×	○					菊名駅→新横浜駅(150円)
7	06復・新幹線代	ABCチケット沼津店イーラ北自販	3,150	○	○					新横浜駅⇒三島駅(3,150円)
8	06復・電車代	JR東海	200	×	○					三島駅→片浜駅(200円)
			7,760							

6,300 (回数券代)

別紙1

令和7年 1月23日

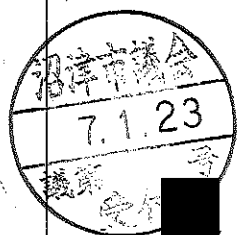
議長 高橋 達也様

会 派 名 市民クラブ
代表者名 深 田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・**研修参加**等）を行いたいので、申し出ます。

予定日	令和7年 2月6日から 2月6日まで （日帰り）
旅行者氏名	渡部 一二実
行き先 及 び 行 程	◇2月6日（木） 自宅（徒歩 or バス）－片浜駅・沼津駅（JR）－三島駅（新幹線）－ 新横浜駅（JR）－菊名駅（東横線）－みなとみらい駅（徒歩）－ パシフィコ横浜 （徒歩）－みなとみらい駅（東横線）－菊名駅（JR）－ 新横浜駅（新幹線）－三島駅（JR）－ 沼津駅・片浜駅（バス or 徒歩）－自宅
調査事項 及 び 目 的	【第29回「震災対策技術展 in 横浜」のセミナー受講】 【講演Ⅰ】 （A会場）11:00～11:45 テーマ：阪神・淡路大震災から30年を迎えて、改めに震災に備える 講 師：平田 直 氏（一般社団法人 防災教育普及協会 会長／東京大学 名誉教授） 【講演Ⅱ】 （D会場）12:15～13:00 テーマ：在宅避難の備え～食と防災 ～フェーズフリーで普段も災害時も役立つ防災クッキング～ 講 師：今泉 マユ子 氏（㈱オフィス RM 代表取締役） 【講演Ⅲ】 （A会場）13:30～14:15 テーマ：想定外を想定内に！ ～2024年の災害から2025年の防災トレンドを把握する～ 講 師：高荷 智也 氏（合同会社 ソナエルワークス 防災・BCP 策定ア ドバイザー） 【講演Ⅳ】 （F会場）14:45～15:30 テーマ：東日本大震災『復興まちづくり』の現場から ～いま、能登の復興に必要なこと～ 講 師：齋藤 雪彦 氏（千葉大学 大学院 園芸学研究院 環境造園学領域 教授） 【講演Ⅴ】 （A会場）16:00～16:45 テーマ：南海トラフ地震への備え 講 師：福山 由朗 氏（内閣府 政策統括官“防災担当”付参事官“調 査・企画担当”付 参事官補佐）
その他	*第29回震災対策技術展 in 横浜の展示場はセミナーの合間に視察予定。



和 7年 3月 29日

議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ
 代表者名 深田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（報告）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行ったので、報告します。

実施日	令和7年3月24日から3月25日（1泊2日）
氏 名	深田 昇、渡部 一二実、梶 泰久、大草 満、佐藤 健一郎
行き先及び行程	【3月24日（月）】 沼津－三島（東海道線）－東京（東海道新幹線）－郡山（東北新幹線）－会津若松市役所（レンタカー）－鶴ヶ城（レンタカー）－ホテル 【3月25日（火）】 ホテル－日本原子力研究開発機構櫛葉遠隔技術開発センター（レンタカー）－廃炉資料館（レンタカー）－郡山（レンタカー）－東京（東北新幹線）－三島（東海道新幹線）－沼津（東海道線） ※渡部議員は片浜にて乗車・下車
活動内容の概要	○会津若松市議会 会津若松市議会議会改革の取り組みとして議会基本条例を制定し、議員及び議員活動の充実と活性化を図っている。また、主役は市民であることを明確化することで市民の付託に応えていくことを決意し、関連する条例改正を含めて取り組みを進めている。議会改革として議員任期4年間のサイクル（政策サイクル）と通年議会を導入している。政策サイクルの起点は市民との意見交換会であり、住民と歩む議会、議員間討議を重視する議会、執行機関と切磋琢磨し政策競争する議会を目指している。市民との意見交換については15地区5班で行い、2年半で全地区行うようになり、各地区の特色を生かしたテーマで行っている。その後、市民意見を政策課題に整理を行い政策立案をしている。本市においても市民との意見交換は有志ではあるもののはじめたばかりである。会津若松市議会の取り組みのように議会として全地区で実施することなど実施方法については多種多様であると認識はしているものの良いところは取り入れていくことで市民の声を届けるよう行っていきたい。 ○鶴ヶ城 会津若松市の勧めにより鶴ヶ城を視察した。鶴ヶ城は観光名所であり、お城周辺については樹木などの手入れ、標識類の整備、お土産ものの売店など整備されている。また、城内では会津の歴史をパネルや模型・映像を使って内容がわかりやすく説明をされているなど入場者目線で行っている。誇るべき歴史を伝え、郷土に対する愛を育てていきたいとの思いが伝わる施設であると認識をした。本市においても沼津城などの観光資源となり得る歴史上の史跡があるが

活動内容の概要	現在の技術であるAR（アグメンティッド・リアリティー：拡張現実）を用いて映像として復活させることで観光資源として、歴史を伝えるツールとして活用してはどうかと感じた。 ○いわき震災伝承みらい館 震災の記憶と教訓を未来につなぐことを目的に開館された。津波や復旧・復興の様子の映像での説明、被災現物の展示として「奇跡のピアノ」などが展示されているなどその当時の状況がわかる内容となっています。いわき震災伝承みらい館ではパンフレットに津波避難マップを一緒に入場者に渡すことで来館した方々に避難先を知っていただく取り組みやポケット学芸員としてアプリで文字と音声の両面で解説を受けることができるなどこのような取り組みが本市でも取り組める内容であると感じた。 ○日本原子力研究開発機構櫛葉遠隔技術開発センター 日本原子力研究開発機構櫛葉遠隔技術開発センターでは、VRシステムや3Dデータへの活用、遠隔技術開発の拠点としたロボット性能評価のための試験エリア、原子力発電所廃炉作業を実証するための実規模試験、高専などの学生が参加しているロボットコンテストなどによる人材育成と地域貢献イベントを含めさまざまな活動を展開している。 また、日本原子力開発機構内だけでなく、企業や大学、研究機関など機構外の方でも利用可能と開かれた施設となっている。ロボット技術は廃炉作業だけでなく、今後はいろいろな場所での活用が期待できる産業であること、VRシステムなどその場所に行くことができない場所を映像として作成することで危険に対するリスク回避が図られるなど今後の技術として期待ができるものと感じた。 ○廃炉資料館 東日本大震災における津波の状況、原子力発電所の状況、対応経過などその当時の状況を知ることの大切さ、そのようになった場合どうするのかを考えることが必要であると感じた。南海トラフ地震発生が言われているなか、「市民、ひとり一人が自分ごとと捉え」「何を事前に準備し、どのような行動をするのか」を市民へ知っていただく必要があると思います。本市の防災に対する取り組みにおいて過去、発生をした大規模災害での教訓を生かす取り組みを時間をかけずに取り組む必要があると認識をした。
支出科目	調査研究費
支出金額	総経費 209,362 円

別紙 1

令和 7 年 2 月 10 日

議長 高橋 達也 様

会派名 市民クラブ

代表者名 深田 昇

会派・会派所属議員の行政視察・研修参加等について（申請）

当会派の政務活動の一環として、下記の活動（行政視察・研修参加等）を行いたいので、申し出ます。

予定日	令和 7 年 3 月 24 日から令和 7 年 3 月 25 日（1泊2日）
氏 名	深田 昇、渡部 一二実、梶 泰久、大草 満、佐藤 健一郎
行き先及び行程	【3月24日（月）】 沼津－三島－東京－郡山－会津若松市役所－鶴ヶ城－ホテル 【3月25日（火）】 ホテル－日本原子力研究開発機構櫛葉遠隔技術開発センター－廃炉資料館－郡山－東京－三島－沼津
調査事項及び目的	○会津若松市役所 会津若松市議会先進的に議会改革に取り組んでいる。議会改革として、市民の課題解決を図る議会を目指し「公正・透明な開かれた議会運営」「市民本位の政策監視及び評価の推進」「市民参加機会の充実による多様な意見の把握」「政策提言と政策立案の強化」「継続的な議会改革の取組」と5つの方向性を掲げ、「市民の負託に応える合議体たる議会づくり」を念頭に取り組んでいる。課題を解決するために議会として多くの時間をかけて調査・研究を行い、政策討論会等を経て提言を行う手続きを行っており、今後の本市にとってこの取組は参考になるものと考えている。 ○鶴ヶ城 鶴ヶ城は建物とお城とで融合した町並みとなっている。本市においても沼津城跡地である中央公園と周辺と似たような環境であると認識している。この誇るべき歴史を伝え、郷土に対する愛を育てていきたいとの思いがある鶴ヶ城の取り組みを知ることによって本市への参考となるものと考えている。 ○日本原子力研究開発機構櫛葉遠隔技術開発センター・廃炉資料館 原子力発電は国策であり、今後もエネルギー政策の一旦を担う可能性がある。静岡県においても御前崎市に浜岡原子力発電所があり、安全性は確保されているものの地震による津波など災害発生による対策も執り行われている状況にある。現在、南海トラフ地震発生などが言われるなか、東日本大震災のように地震や津波発生時の状況を知ることにより今後の本市への防災体制への一助となると思われる。また、近い将来、原子力発電所が廃止されることも想定されるため廃炉方法を含めた廃炉作業についても国策として実施する可能性があることから知識を深めるものと考えている。
その他	

